

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 2 月 9 日

要請番号(JL 006 - 10- A- 11)

調査者名: 池上 実

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 から
プログラム番号・名		プロジェクト名			
東部インドネシア開発支援(南スラウェシ州地域開発)					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education				
	2) 配属先名 (日本語) バジェン第1中学校 (英語) Bajeng Secondary School 1				
	3) 任地 南スラウェシ州ゴワ県 首都(ジャカルタ)から 東 方向 1300 Km 主要都市(マカッサル市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) バジェン第1中学校:生徒数723人(男子319人、女子404人)、教員数51人(物理3人、生物3人) (巡回校/①)パランガ第1中学校:生徒数1209人(男子537人、女子636人)、教員数68人(物理6人、生物9人)				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ゴワ県では2004年より新カリキュラムが導入された。しかし総合理科(生物・物理・化学)については、化学専門の教員配備はできておらず、生物もしくは物理の教員が各教科書の中の化学のチャプターを教えている。新カリキュラムの導入に際しては、州・中央レベルで教授法や評価法に関する研修が実施されたが、地方の多くの教員は限られた研修しか受けておらず、化学を教えることに対する知識や技術の不足を感じている。このため、チームティーチングを通じ、同僚教師を支援できる協力隊員の派遣が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 バジェン第1中学校をベースに以下のような活動を行うことが期待されている。 ①カリキュラム2004に対応した理科/化学実験・教授法の指導。高価な機材や機器ではなく、身近な資機材を利用してできる実験法を示すことで生徒の理科に対する興味を深める。 ②学校内や地域の教科研究会(MGMP)の活性化に向けた活動 ③教員と協力しながら新カリキュラムに対応した教材開発を行う。 また、必要に応じて巡回校であるパランガ第1中学校に対し、理科実験などの実施支援を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡、ピーカー、フラスコ、ビュレット、スポット等、理科実験に必要な機材				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員の化学における知識は乏しいが、各校ともに校長は熱意を持って学校運営に取り組んでおり、教員もJOCVの持つ技術や指導法を学ぶ意欲は持っている。		5) 業務使用言語 ● インドネシア語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: ・ 理科系教諭経験3年以上 理由: 理由:				
資 格 条 件	活動用交通手段の必要性				
	○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				
研修等			形態	現職教員特別参加制度	
◎				◎	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)					
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地	気候(熱帯雨林) 気温(30℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)		
況域	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)		



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

要請番号(JL 021 - 10- A - 03)

調査者名: 小杉 尚子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
カンボジア	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 22 / 4	
ア	指導科目(英)		3 23 / 1		

プログラム番号・名 0210000000011

プロジェクト名

理数科教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport
	2) 配属先名 (日本語) プレイベン中学校教員養成校 (英語) Regional Teacher Training Center, Prey Veng
	3) 任地 プレイベン 首都(プノンペン)から 南東 方向 90 Km 主要都市(プンペン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教員数19名、学生数約400名の2年制の中学校教員養成校。修了生はプレイベン州とスバイリエン州の中学校教員となる。家庭科、クメール語、数学、生物、化学、物理、地学、社会倫理、英語を学習している。日本政府の草の根無償資金協力により、教室の増築(2004年)、理科実験棟の新築(2009年)を行った。英語科で2名のアメリカ人ボランティアが活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジア国内にある6つの中学校教員養成校の一つ。講義中心の授業が主流のカンボジアにおいて、実験方法やその意義を理解している教官はごく僅かである。初代隊員は生物を、09年6月から派遣中の2代目の隊員は化学を中心にカリキュラムの中から実験可能な内容を拾い出し、同僚教官に対して実験方法や実験を取り入れた授業を紹介する活動を行っている。今後も引き続き実験紹介を軸とした指導を行って欲しい旨、要請を受けた。特に物理分野での支援を求めている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. カリキュラムに沿った実験・実習内容を計画・立案し、実施する 2. 同僚教官の実験・実習授業の補佐を行う 3. 実験室の整備を行い、実験器具や薬品の安全な取り扱い方を指導する 4. 学生が赴任する各中学校では実験器具や材料が十分ではないので、身の回りにあるものを工夫して実施可能な実験内容を提案する 5. 他の教員養成校に派遣されている理数科教師隊員やJICA専門家とともに理科教育向上に関するワークショップ等を計画立案し、実施する		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基礎的な理科実験器具		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 物理 男性3名(40代、30代、20代各1名) 化学 男性1名(40代、副校長) 生物 女性1名(20代) 地球科学 女性1名(20代)、男性1名(30代)	5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 中・理	性別理由:
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: 教科の専門知識が必要
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 主として教官に対する指導となるため
	理由:	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N: NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)概地 気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

要請番号(JL 021 - 10- A- 04)

調査者名: 小杉 尚子

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分	派遣希望 期間	派遣希望時期	
カンボジ ア	職種 理数科教師 (コード 6901)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 22 / 4	
	指導科目(英)		3 23 / 1		
プログラム番号・名 0210000000011 プロジェクト名 理数科教育改善プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport				
	2) 配属先名 (日本語) バッタンバン中学校教員養成校 (英語) Regional Teacher Training Center, Battam Bang				
	3) 任地 バッタンバン 首都(ブナンペン)から 北西 方向 290 Km 主要都市(ブナンペン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に6校ある中学校教員養成校のうちの1校。教員数41名。2年制の学校で、1学年382名(うち女性217名)、2学年362名(女子178名)。生徒はバタンバン州のほか、シェムリアップ州などから集まってくる。卒業してから理科教師のほか、数学、クメール語、英語、家庭科などの教師として各中学校に配属される。現在イギリスVSOのボランティアが1名と、ベルギーVVOBの援助が入っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAの理科教育改善プロジェクトによる研修会やこれまでに派遣された理数科隊員により、同校の理科教員の多くは、理論中心から実験や実習の大切さを理解するようになってきた。現在派遣中の隊員は化学を中心に、既存のカリキュラムに沿った実験をカウンターパートに学んでもらい、また科学クラブの開催等を通して、同校の生徒にも実験の重要性を体感してもらっている。今後は特に物理分野において、カリキュラムに沿った様々な実験や実習のノウハウを指導して欲しいと、理数科教師隊員を要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 定理や定義の裏づけを実験を通して理解してもらえるよう、教官に対する実験・実習の指導を行う 2. 既存のカリキュラムに対応する実験・実習内容を検討し、具体的な指導内容を同僚教官とともに作成する 3. 授業や科学クラブの活動を通して、生徒に対する実験・実習の指導を行う 4. 現地にあるものを利用してできる実験・実習内容を考案し、その教材を作成する 5. 他の教員養成校に派遣されている理数科教師隊員やJICA専門家とともに理科教育向上に関するワークショップ等を計画立案し、実施する				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基礎的な理科実験器具				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 物理 男性3名、女性1名 化学 男性1名、女性1名 生物 男性1名、女性4名		5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・教諭免許 中・理		性別理由:		
	・学歴 大卒 理系		学歴理由: 教科の専門知識が必要		
	・経験 実務経験 2年以上		経験理由: 主として教官に対する指導となるため		
		理由:			
		理由:			
活動用交通手段の必要性				研修等	形態
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					現職教員特別参加制度
					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N: NGO)					
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況 地 域	気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

要請番号(JL 021 - 10- A - 06)

調査者名: 小杉 尚子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
カンボジ ア	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 22 / 4	
	指導科目(英)		3 23 / 1		

プログラム番号・名 0210000000011

プロジェクト名

理数科教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport
	2) 配属先名 (日本語) バッタマン小学校教員養成校 (英語) Provincial Teacher Training College, Battam Bang
	3) 任地 バッタマン 首都(プノンペン)から 北西 方向 260 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1988年創立。中学または高校卒業後に入学する2年制の小学校教員養成校で、修了生はバタンバン州の小学校教員となる。校内には付属の小学校を併設している。教職員数45名。現在1年生230名、2年生226名が、クメール語、算数、理科、社会、英語、心理学、体育、音楽などを学んでいる。EUや日本のNGOの援助で校舎を建設。VSO(イギリス)が、主として英語教育の支援を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在小学校教諭隊員が理数科分野で派遣されているので、理数科教師としては初代だが、実質的には2代目となる。現在派遣中の隊員によって理科室が設置され、最低限必要な実験器具が揃いつつある。同校の理科担当教官はJICAの理科教育改善プロジェクトで実施された研修会にも参加しており、授業に実験を取り入れようという意欲も見られ始めている。このように変わり始めた教官の意識が継続され、さらなる授業内容の向上を目指して継続的な支援を行うべく、理数科教師隊員が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 理科のカリキュラムに沿って実施可能な実習・実験を計画する 2. 身の回りのものを活用した実験教材を開発する 3. 同僚教官とともに実験・実習授業を実施、あるいは同僚教官が授業を実施する際にその補佐を行う 4. 実験・実習を効果的に取り入れた授業の進め方を同僚教官に紹介し、指導する 5. 他の教員養成校に派遣されている理数科教師隊員やJICA専門家とともに理科教育向上に関するワークショップ等を計画立案し、実施する		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基礎的な理科実験器具		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科担当2名 20代男性(実務経験3年) 30代女性(生物専攻、実務経験11年)	5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 中・理	性別理由:
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: 教科の専門知識が必要
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 主として教官に対する指導となるため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

調査者名:小杉 尚子

要請番号(JL 021 - 10- A- 08)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
カンボジア	職種 理数科教師 (コード 6901)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 22 / 4	
ア	指導科目(英)		3 23 / 1		
プログラム番号・名 0210000000011 プロジェクト名 理数科教育改善プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport				
	2) 配属先名 (日本語) バンディアミンチェ小学校教員養成校 (英語) Provincial Teacher Training College, Banteay Meanchey				
	3) 任地 バンディアミンチェ州シンソボン 首都(プノンペン)から 北西 方向 360 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校では高校を卒業した生徒が2年間の教員養成課程を履修し、卒業後は州内の小学校教員となる。教員数14名、学生は1年生130名、2年生170名の各5クラス。クメール語、算数、理科、社会(図工・音楽・体育を含む)、コンピューターを学んでいる。敷地内には児童数400名の付属小学校が併設されている。現在イギリスVSOのボランティア1名が、英語と教授法を教えている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校には理科実験室があり、またアジア開発銀行から実験器具一式が寄贈されているが、理科の専門知識を持った教官がおらず使用されていない状態にあるため、理数科教師隊員を要請するに至った。隊員は初代となるため、まずは実験室の整備を行い、理科担当の教官に対し、実験器具の使い方やカリキュラムに沿った理科実験の方法を指導することが期待されている。高度な専門知識よりも、簡単に準備できる実験を提案する事が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 実験室を整備し、実験を取り入れた授業を展開できる環境を整える 2. 理科のカリキュラムに沿って実施可能な実習・実験を計画する 3. 同僚教官に実験器具の正しい使い方を指導する 4. 同僚教官とともに実験・実習授業を実施、あるいは同僚教官が授業を実施する際にその補佐を行う 5. 他の教員養成校に派遣されている理数科教師隊員やJICA専門家とともに理科教育向上に関するワークショップ等を計画立案し、実施する				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基礎的な理科実験器具、実験室				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科担当2名 女性1名(21歳) 男性1名(他教科と兼務)		5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中・理 性別理由: ・学歴 大卒 理系 学歴理由: 教科の専門知識が必要 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 主として教官に対する指導となるため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)				



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 22 日

要請番号(JL 024 - 10- A - 07)

調査者名: 山根 幸子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ラオス	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2 23 / 1 3 /	
プログラム番号・名 プロジェクト名 基礎教育改善プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ルアンナムター県教育局(活動先はテッサバン 中高一貫校) (英語) Provincial Education Service, Luang Namtha (Thetsaban Secondary School)				
	3) 任地 ルアンナムター県ナムター郡 首都(ビエンチャン)から 北 方向 400 Km 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ルアンナムター県教育局は、県内の小・中学校の教育管理、教育の質の向上のためのプログラムの実施と、成人、子どもたちに対する教育機会の提供を行っている。主な活動先になる同セカンダリースクールは全校生徒数約1860名、1~6学年まで全35クラスある完全校であり、数学の授業は各学年週6時間行われている。現在のところ、どの機関からの援助も受けていない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAは2008年6月まで全国の教員養成校(TTC/TTS)の教員を対象に「理数科教員養成プロジェクト(SMATT)」を実施してきた。TTC/TTS教員の知識は向上したが、一方で、小・中学校の現職教員の指導力、教材開発等への協力が必要とされており、特に算数・数学科の改善は急務である。県教育局と協議の結果、ルアンナムターTTSの実習先でもある同校を将来的に数学科のモデル校としていくことで意見が一致し、今回の要請に至った。2010年より他県にてJICA「理数科現職教員研修改善プロジェクト(小学校対象)」実施される。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同セカンダリースクールを県・郡内における数学のモデル校としていくための教師の質の向上。 2. 数学科教師の指導力、生徒の理解力向上のための教具、補助教材の作成とその紹介。 3. モデル校としての教室作りや学校運営に対する助言。 4. 県教育局と連携して、他校の教師向けのセミナーやワークショップの企画、開催も期待されている。 5. ルアンナムターTTCからの実習生への指導、助言。 6. 県教育局、ルアンナムターTTC、同中学校間の連携促進。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、文房具類等				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教員数 64名 学士号取得教員 17名(数学科では1名)		5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由・ ・学歴 大卒 学歴理由: ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 教授法についてのアドバイスも行うため ・ (教師経験) 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ● 自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位) 電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし) 電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 ☑ 不安定 □ なし)				

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 22 日

要請番号(JL 024 - 10- A- 08)

調査者名: 山根 幸子

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ラオス	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 23 / 1	
	指導科目(英)		3 /		

プログラム番号・名
基礎教育改善プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education			
	2) 配属先名 (日本語) ウドムサイ県フン郡教育局 (活動先はムアンフン中高一貫校) (英語) District Education Bureau, Houn (Mouane Houn Secondary School)			
	3) 任地 ウドムサイ県フン郡 首都(ビエンチャン)から 北 方向 300 Km 主要都市(ウドムサイ県サイ郡)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 郡教育局は、郡内の小・中学校の教育管理、教育の質の向上のためのプログラムの実施と、成人、子どもたちに対する教育機会の提供を行っている。主な活動先になる同セカンダリースクールは全校生徒数約1870名、1～6学年まで全26クラスある完全校である。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAは2008年6月まで全国の教員養成校(TTC/TTS)の教員を対象に「理数科教員養成プロジェクト(SMATT)」を実施してきた。TTC/TTS教員の知識は向上したが、一方で、小・中学校の現職教員の指導力、教材開発等への協力が必要とされており、特に算数・数学科の改善は急務である。県教育局と協議の結果、県教育局は地方の教育状況の底上げを強く望んでおり、今回の要請に至った。2010年より他県にてJICA「理数科現職教員研修改善プロジェクト(小学校対象)」が実施される。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同セカンダリースクールを郡内における数学のモデル校としていくための教師の質の向上。 2. 数学科教師の指導力、生徒の理解力向上のための教具、補助教材の作成とその紹介。 3. モデル校としての教室作りや学校運営に対する助言。 4. 郡教育局と連携して、他校の教師向けのセミナーやワークショップの企画、開催も期待されている。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、文房具類等			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教員数 53名(34名女性) 数学科教員 20-30歳代、1-4年間の指導経験	5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 大卒 学歴理由: ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 教授法についてのアドバイスを行うため ・ (教師経験) 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ● 自転車				◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)			



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 22 日

要請番号(JL 024 - 10- A - 09)

調査者名: 山根 幸子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ラオス	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2 23 / 1	
			3 /		

プログラム番号・名 プロジェクト名

基礎教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ビエンチャン県教育局 (活動先はポンホン中高一貫校) (英語) Provincial Education Service, Vientiane Province (Phonehong Secondary School)
	3) 任地 ビエンチャン県ポンホン郡 首都(ビエンチャン特別市)から 北 方向 70 Km 主要都市(ビエンチャン特別市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県教育局は、県内の小・中学校の教育管理、教育の質の向上のためのプログラムの実施と、成人、子どもたちに対する教育機会の提供を行っている。主な活動先になる同セカンダリースクールは全校生徒数約800名、2008年に1～6学年までである完全校になった。近隣コミュニティからのサポート体制が良く整っている学校である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAは2008年6月まで全国の教員養成校(TTC/TTS)の教員を対象に「理数科教員養成プロジェクト(SMATT)」を実施してきた。TTC/TTS教員の知識は向上したが、一方で、小・中学校の現職教員の指導力、教材開発等への協力が必要とされており、特に算数・数学科の改善は急務である。県教育局と協議の結果、同校を将来的に数学科のモデル校としていくことで意見が一致し、今回の要請に至った。2010年より他県でJICA「理数科現職教員研修改善プロジェクト(小学校対象)」が実施される。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同セカンダリースクールを県・郡内における数学のモデル校としていくための教師の質の向上。 2. 数学科教師の指導力、生徒の理解力向上のための教具、補助教材の作成とその紹介。 3. モデル校としての教室作りや学校運営に対する助言。 4. 県教育局と連携して、他校の教師向けのセミナーやワークショップの企画、開催も期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、文房具類等		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教員数 39名 数学科教員数 6名 23-50歳、9-29年間の指導経験	5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上 (教師経験)	経験理由: 教授法についてのアドバイスも行うため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 地域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 12 月 22 日

要請番号(JL 024 - 10- A- 10)

調査者名: 山根 幸子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3	/
年 月 から					
プログラム番号・名 プロジェクト名					
基礎教育改善プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) サバナケット県教育局 (活動先はウドムビルイ中高一貫校) (英語) Provincial Education Service, Savanaket (Oudomvilay Secondary School)				
	3) 任地 サバナケット県カイソン郡 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 450 Km 主要都市(カイン郡)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県教育局は、県内の小・中学校の教育管理、教育の質の向上のためのプログラムの実施と県内の成人、子どもたちに対する教育機会の提供を行っている。主な活動先になるセカンダリースクールは全校生徒数約1400名、1～6学年まで全クラスある完全校である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAは2008年6月まで全国の教員養成校(TTC/TTS)の教員を対象に「理数科教員養成プロジェクト(SMATT)」を実施してきた。TTC/TTS教員の知識は向上したが、一方で、小・中学校の現職教員の指導力、教材開発等への協力が必要とされており、特に算数・数学科の改善は急務である。県教育局と協議の結果、サバナケットTTCの実習先でもある同校を将来的に数学科のモデル校としていくことで意見が一致し、今回の要請に至った。2010年より他県で実施されるJICA「理数科現職教員研修改善プロジェクト(小学校対象)」との緩やかな連携も期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同セカンダリースクールを県内における数学のモデル校としていくための教師の質の向上。 2. 数学科教師の指導力、生徒の理解力向上のための教具、補助教材の作成とその紹介。 3. モデル校としての教室作りや学校運営に対する助言。 4. 県教育局と連携して、他校の教師向けのセミナーやワークショップの企画、開催も期待されている。 5. サバナケットTTCからの実習生への指導、助言。 6. 県教育局、サバナケットTTC、同中学校間の連携促進。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、文房具類等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教員数54名(36名女性) 数学科教員 11名(5名女性)		5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由: _____				
	学歴理由: _____				
	経験理由: 教授法についてのアドバイスも行うため				
理由: _____					
理由: _____					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ● 自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)					
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地	気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位)		電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		
況域	電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし)		水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 12 日

要請番号(JL 024 - 10- A - 28)

調査者名: 小熊 誠

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	23 / 1	
	指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 0240000000004

プロジェクト名

基礎教育改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) サバナケット教員養成短期大学 (英語) Savannakhet Teacher Training College
	3) 任地 サバナケット県カイソン市 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 440 Km 主要都市(カイソン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は小中学校教員養成を目的として、高等学校卒業者(11年修了者)を対象とする1年間の幼稚園教諭・小学校教員養成課程と、理数科、社会、英語コースを持つ3年間の中学校教員養成課程がある。2003年から2代の理数科教師の協力隊員が派遣され、JICAの「理数科教員養成プロジェクト」が2008年6月まで実施されてきたが、学生総数3900名(自然科学科は590名)、教員総数140名(自然科学科は38名)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先には、これまで2名の隊員が活動し、物理や化学を教えてきたが、未だに隊員の評価は高い。また、JICAの「理数科教員養成プロジェクト」等の研修を通し、JICAとも連携してきたが、教育省から算数、数学教育のモデル校に指定されており、よりレベルアップした教育方法が期待されていることから、引き続き、協力隊員の要請がなされている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 実際の授業をモニタリング、評価し、教員へ指導方法等の改善点をフィードバックする。 2. カウンターパートと協力し、授業で使用する教材を作成する。 3. 授業の中で取り入れている算数ゲーム等の改善を指導する。 4. 数学教員の数学に関する知識の向上を支援する。 5. 数学教員を対象とした指導方法、教材作成、算数ゲームに関するワークショップ開催を支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、コンピューター、黒板、図書館に英語版教科書あり		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性 40代、修士、数学専攻、他、教員17名	5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 短大卒	学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 短期大学の現職教員を指導するため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義)	* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
概地域 気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 045 - 10 - A - 16)

調査者名: 藤田 晃典

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 理数科教師			2	22 / 4
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	23 / 1
	指導科目(英) Science & Mathematics Education				年 月 から
プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名 基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・文化・科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science				
	2) 配属先名 (日本語) セドゲムジ統合学校 (英語) Setgemj Complex School				
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1971年に設立された12年制(6・3・3)学校(2部制)で、職員数109名(うち教師87名)、生徒約1,900名、年間予算は約4,600万円。2002年に無償資金協力にて新校舎が増設されたほか、JICAの指導法改善プロジェクトのモデル校でもあった。2009年6月よりJOCV(小学校教諭)のボランティアが活動している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国において、これまで就学前教育の段階から実施されてきた暗記中心の教育が見直され、考える力をつける子供中心の授業を行う新ナショナルスタンダードが2005年9月に制定された。それに伴い学制がそれまでの10年制(4・4・2)が11年制へ移行し、2008年9月からは12年制へと移行した。しかし教育現場において分かりやすく、生徒の興味を引くような指導を行なえる経験豊富な教師の数が圧倒的に不足していたためボランティアが要請され、現在活動中であるが、成果が徐々に現れていることから後任のボランティア要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 中高等部の生徒(7年生～12年生)に対し、同僚教師とともに週に数コマ、実験を中心とした物理の授業を実施する 2. 同僚教師に対する物理の指導法に関する勉強会・セミナーを実施する				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 物理教室、物理準備室、コンピュータ、プリンター、教科書・参考書等、インターネット(年度内に接続予定)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中高等部物理教師(女性7名)、20～50歳代	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・教諭免許 中高・理		性別理由:		
	・学歴 大卒		学歴理由: 教師への指導上必要		
	・経験 実務経験 5年以上		経験理由: 業務遂行上不可欠		
		理由:			
		理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)					
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(大陸性気候) 気温(-30～+30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 045 - 10- A - 17)

調査者名: 藤田 晃典

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
モンゴル	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 理数科教師			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 22 / 4	
	指導科目(英) Science & Mathematics Education		3 23 / 1		

プログラム番号・名 0450000000003

プロジェクト名

基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・文化・科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) セドゲムジ統合学校 (英語) Setgemj Complex School
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1971年に設立された12年制(6・3・3)学校(2部制)で、職員数109名(うち教師87名)、生徒約1,900名、年間予算は約4,600万円。2002年に無償資金協力にて新校舎が増設されたほか、JICAの指導法改善プロジェクトのモデル校でもあった。2009年6月よりJOCV(小学校教諭)のボランティアが活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国において、これまで就学前教育の段階から実施されてきた暗記中心の教育が見直され、考える力をつける子供中心の授業を行う新ナショナルスタンダードが2005年9月に制定された。それに伴い学制がそれまでの10年制(4・4・2)が11年制へ移行し、2008年9月からは12年制へと移行した。しかし教育現場において分かりやすく、生徒の興味を引くような指導を行なえる経験豊富な教師の数が圧倒的に不足しているため、今回のボランティア要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 中高等部の生徒(7年生～12年生)に対し、同僚教師とともに1日2～4コマ、数学の授業を実施する 2. 同僚教師に対する数学の指導法に関する勉強会・セミナーを実施する		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 数学科職員室、コンピュータ、プリンター、教科書・参考書等、インターネット(年度内に接続予定)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中高等部数学教師(女性8名)、20～30歳代	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 中高・数	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由: 教師への指導上必要
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 業務遂行上不可欠
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
概況	気候(大陸性気候) 気温(-30～30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 045 - 10- A- 18)

調査者名: 藤田 晃典

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
モンゴル	職種 理数科教師 (コード 6901)	長期のみ	○新規 ●2年 ○1年 ○ヶ月 2代目	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 22 / 4	
	指導科目(英)			3 23 / 1	

プログラム番号・名 0450000000003

プロジェクト名

基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・文化・科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science					
	2) 配属先名 (日本語) 第97学校 (英語) 97th School					
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1992年に設立された12年制(6・3・3)学校(2部制)で、職員数125名(うち教師86名)、生徒約2,200名、年間予算は約1,600万円。2007年に無償資金協力にて新校舎が増設されたほか、JICAの指導法改善プロジェクトのモデル校でもあった。また2008年9月よりJOCV(理数科教師)、2009年6月よりJOCV(体育)が活動している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国において、これまで就学前教育の段階から実施されてきた暗記中心の教育が見直され、考える力をつける子供中心の授業を行う新ナショナルスタンダードが2005年9月に制定された。それに伴い学制がそれまでの10年制(4・4・2)が11年制へ移行し、2008年9月からは12年制へと移行した。しかし教育現場において分かりやすく、生徒の興味を引くような指導を行なえる経験豊富な教師の数が圧倒的に不足していたためボランティアの要請が挙げられ、現在活動中であるが、成果が徐々に現れていることから後任のボランティア要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 中等部の生徒(7、8年生)に対し、同僚教師とともに週に数コマ、実験を中心とした化学または物理の授業を実施する 2. 同僚教師に対して化学または物理の指導法に関する勉強会・セミナーを実施する					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 物理準備室、化学準備室、フラスコ類、試薬、電源、電圧・電流計、テスター、発電機模型、音叉等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 物理教師(男性1名、女性2名)、20歳代 化学教師(女性2名)、40歳代	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	・教諭免許 中高・理 性別理由:					
	・学歴 大卒 学歴理由: 教師への指導上必要					
	・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 業務遂行上不可欠 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性				研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地況	気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)					



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 051 - 10- A - 14)

調査者名: 駒走 拓三

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
バングラ デシュ	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 22 / 4	
	指導科目(英)		3 23 / 1		
プログラム番号・名 基礎教育内容向上プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare				
	2) 配属先名 (日本語) クムディニ女子校 (英語) Bharateshwari Homes				
	3) 任地 タンガイル県 ミルジャプール 首都(ダッカ)から 北西 方向 64 Km 主要都市(ミルジャプール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) クムディニ財団は、社会福祉活動の一環としてクムディニ病院、看護学校、女子医大、貧困者を対象とした職業訓練校を運営している。また、同数地内には全寮制の小中高一貫女子校があり、5年から12年生800名の寮生が勉学に励んでいる。過去にJOCV(1985-89年、体育、家畜、養殖)、オーストラリアボランティアが活動していた実績がある。 http://www.kumudinibd.org/				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初等教育分野では小学校(教室)数、教師数が飛躍的に伸びている一方、小学校教師の経験不足などの問題が多く存在する。また指導方法も単調なパターンの繰り返しが多く、考えさせる事より暗記することに重点が置かれている。同校では、理科実験の器具も充実しており、比較的指導能力の高い教師陣が指導を行っているが、まだ改善の余地が多く残されている。そんな中、教師が授業で生かすことのできる効果的な指導方法、児童の興味・関心をひく実践的な指導技術が現場から求められ、JICAボランティアが要請されることとなった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚教師と共に算数、理科(実験含む)等の指導方法について現状を把握し、改善点を探る。 2. 同僚教師に対し効果的な指導方法、生徒の興味・関心をひく(楽しい授業)実践的な技術指導を行う。 (技術指導については、以下の点が求められている) 3. 身近なものを使った簡単な実験方法の紹介 4. 日本での指導方法紹介				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験器具等				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(女性 50歳代) 理数科教師(女性7名、男性8名 20~40歳代) その他の教師多数	5) 業務使用言語 ● ベンガル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: _____ 学歴理由: _____ 経験理由: _____ ・中・理または数の教諭免許 理由: _____ 理由: _____				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				N	×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(☒ JV ☐ 日青 ☐ SV ☐ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

調査者名: 中川 朋子

要請番号(JL 066 - 10- A - 03)

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
スリラン カ	職種 理数科教師 (コード 6901)	☒ 新規 ☐ 交替 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	22 / 4	
	指導科目(英)		3	23 / 1		

プログラム番号・名

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 中部州教育省 (受入機関名)(英語) Provincial Ministry of Education, Central Provincial Council
	2) 配属先名 (日本語) テルデニヤ教育事務所 (英語) Zonal Education Office Theldeniya
	3) 任地 テルデニヤ 首都(スリジャヤワルダナプラコッテ)から 北東 方向 90 Km 主要都市(キャンディ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.6 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 各州政府には州政府教育省がある。州内はいくつかのゾーンに分けられ、ゾーン教育事務所が設置されている。同事務所は管轄する公立小・中・高等学校(合計94校)の人事や予算、教育方針に関する管理、指導や教員のトレーニングを行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2005年~2008年までJICA技術協力プロジェクトとして学校運営改善プロジェクトが複数地域にて実施された。同プロジェクトの対象地域で同プロジェクトのリソースを活かした活動が、現在2名の隊員により実施されており草の根レベルでの効果を上げている。今回の要請は同プロジェクトの非対象地域の教育事務所に、同プロジェクトの技術効果を波及させ理数科教育の質の向上、100ます計算の普及・指導・助言、理解の遅い生徒への指導、教材作成等の技術協力のため新規に隊員派遣の要請が上げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 JICAプロジェクトのリソースを活かし、現在別任地に派遣されている理数科教師隊員と情報共有を図りながら、職場のニーズに柔軟に対応し、以下を中心に活動を行う。 1. 赴任当初は、JICAプロジェクトの内容と現場の状況を把握し、配属先関係者と学校を巡回しながら、任国の教育事情、教育制度の理解に努める。 2. 配属先関係者と協議し指導校を決定し、主に1~9年生を対象に補習授業、ワークショップの実施、教材作成等を行う。 3. 教育事務所での定期的ミーティングや学校での教師会、父母会へ参加し情報共有、助言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教育事務所執務スペース、巡回指導先学校(黒板、チョーク、机、いす)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教育事務所所員、指導主事等 小中学校教師(多数)	5) 業務使用言語 ☒ シンハラ語 () ☐ ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由:
	・経験 実務経験 2年以上	学歴理由: 対象者が教員のため
	・中学理科、または数学の教諭免許	経験理由: 応用的指導力が必要なため
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
☐ 有 ☒ 無 ☐ 車輦 ☐ 単車 ☐ 自転車			☒

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(熱帯モンスーン) 気温(23-30℃位) 電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)
況域 電話(☐ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし) 水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

要請番号(JL 066 - 10- A - 04)

調査者名: 中川 朋子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
スリラン カ	職種 理数科教師 (コード 6901)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 22 / 4	
	指導科目(英)		3 23 / 1		

プログラム番号・名

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 北中部州教育省 (受入機関名)(英語) Provincial Ministry of Education, North Central Provincial Council
	2) 配属先名 (日本語) ガレンbindunuwewa教育事務所 (英語) Zonal Education Office Galenbindunuwewa
	3) 任地 ガレンbindunuwewa 首都(スリジャヤワルダナプラコッテ)から 北東 方向 130 Km 主要都市(アヌラダプラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 各州政府には州政府教育省がある。州内はいくつかのゾーンに分けられ、ゾーン教育事務所が設置されている。同事務所は管轄する公立小・中・高等学校(合計87校)の人事や予算、教育方針に関する管理、指導や教員のトレーニングを行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2005年~2008年までJICA技術協力プロジェクトとして学校運営改善プロジェクトが複数地域にて実施された。同プロジェクトの対象地域で同プロジェクトのリソースを活かした活動が、現在2名の隊員により実施されており草の根レベルでの効果を上げている。配属先ではへき地における数学強化に向けた独自のプログラムを実施しており、今回の要請はJICAプロジェクトのリソースを活かすことによりさらなる数学教育の強化を目指し、100ます計算の普及・指導・助言、理解の遅い生徒への指導、教材作成等の技術協力のため新規に隊員派遣の要請が上げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 JICAプロジェクトのリソースを活かし、現在別任地に派遣されている理数科教師隊員と情報共有を図りながら、職場のニーズに柔軟に対応し、以下を中心に活動を行う。 1. 赴任当初は、JICAプロジェクトの内容と現場の状況を把握し、配属先関係者と学校を巡回しながら、任国の教育事情、教育制度の理解に努める。 2. 配属先関係者と協議し指導校を決定し、主に1-9年生を対象に補習授業、ワークショップの実施、教材作成等を行う。 3. 教育事務所での定期的ミーティングや学校での教師会、父母会へ参加し情報共有、助言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教育事務所執務スペース、巡回指導先学校(黒板、チョーク、机、いす)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教育事務所所員、指導主事等 小中学校教師(うち数学教師は97名)	5) 業務使用言語 ● シンハラ語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由: 対象者が教員のため
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 応用的指導力が必要なため
	・中学理科、または数学の教諭免許	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概況 気候(熱帯モンスーン) 気温(28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 8 日

要請番号(JL 106 - 10- A- 10)

調査者名: 太田 貴子

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
フィジー	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 4	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2 23 / 1	
			3 /		

プログラム番号・名 1060000000005

プロジェクト名

基礎・情報教育改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) スパ・サンガム中高等学校 (英語) Suva Sangam High School
	3) 任地 スパ 首都(スパ)から 北 方向 0 Km 主要都市(スパ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) インド系団体運営の中高等学校で、中学3年生から高校4年生(Form3~Form7)までの1学年約150名、全校生徒約700名の規模の学校である。生徒は、フィジー系、インド系が半々である。政府からの学校運営資金の他、生徒からの授業料収入がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中高等学校における生徒の数学能力向上を目指して、JICA帰国研修員2名とスパ、ナウソリ地区6校のパイロット校数学教員による「数学教育向上プロジェクト」(2008.5~2013.12)が教育省により開始された。JICAは、教育省カリキュラム局とパイロット校に数学教師ボランティアを派遣することでプロジェクトに協力を行なっている。引き続き協力隊員を派遣することにより、配属先の生徒の数学能力向上及び同僚教員の指導力向上への支援が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・配属先の学校で、数学科の教員として授業を担当する。主な指導対象は、プロジェクトの対象であるForm3(中学3年)とForm4(高校1年)のクラスとなる。 ・同僚教師たちとのチーム・ティーチングや研究授業を通して効果的な授業方法を工夫・助言する。 ・数学教育向上プロジェクトの他パイロット校と連携して、授業研究を行なう。 ・JICAボランティア数学科分科会や数学教育向上プロジェクトの関係者を通じて数学能力向上のための、情報交換、ワークショップを企画する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数約40名 内数学科教員6名(20-40歳代) 生徒 約700名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由: 中学・高校の数学を指導するため	
	経験理由: 現職教員への助言も求められるため	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
概地 気候(熱帯海洋性) 気温(16-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)	
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)	

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票  長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV) 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)		事務局記入欄 受験番号			
要請番号(JL 106 - 10- A - 11)		記入日:平成 22 年 1 月 8 日 調査者名: 太田 貴子			
国 名	職 種 / 指 導 科 目 (コード 6901)	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
フィジー	職種 理数科教師	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	
	指導科目			1 22 / 4	日系/短期等 年 月 日 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 23 / 1	
	指導科目(英)		3 /		
プログラム番号・名 10600000000005 プロジェクト名 基礎・情操教育改善					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ディーエーヴィー女子中高等学校 (英語) DAV Girls College				
	3) 任地 スバ 首都(スバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(スバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) インド系団体運営の女子中高等学校で、中学3年生から高校4年生(Form3~Form7)までの1学年約120名の中規模校である。生徒は、フィジー系、インド系が半々である。政府からの学校運営資金の他、生徒からの授業料収入がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中高等学校における生徒の数学能力向上を目指して、JICA帰国研修員2名とスバ、ナウソリ地区6校のパイロット校数学教員による「数学教育向上プロジェクト」(2008.5~2013.12)が教育省により開始された。JICAは、教育省カリキュラム局とパイロット校に数学教師ボランティアを派遣することでプロジェクトに協力を行なっている。引き続き協力隊員を派遣することにより、配属先の生徒の数学能力向上及び同僚教員の指導力向上への支援が期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・配属先の学校で、数学科の教員として授業を担当する。主な指導対象は、プロジェクトの対象であるForm3(中学3年)とForm4(高校1年)のクラスとなる。 ・同僚教師たちとのチーム・ティーチングや研究授業を通して効果的な授業方法を工夫・助言する。 ・数学教育向上プロジェクトの他パイロット校と連携して、授業研究を行なう。 ・JICAボランティア数学科分科会や数学教育向上プロジェクトの関係者を通じて数学能力向上のための、情報交換、ワークショップを企画する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数約34名 内数学科教員5名(20~40歳代) 生徒 約500名		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 大卒 理系 学歴理由: 中学・高校の数学を指導するため ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 現職教員への助言も求められるため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(熱帯海洋性) 気温(16-35℃位)		電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		
地域	電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし)				

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(☒ JV ☐ 日青 ☐ SV ☐ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 8 日

要請番号(JL 106 - 10 - A - 12)

調査者名: 太田 貴子

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
フィジー	職種 理数科教師 (コード 6901)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 4	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 23 / 1	
	指導科目(英)		3 /		

プログラム番号・名 1060000000005

プロジェクト名

基礎・情操教育改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ジョン・ウエスリー中高等学校 (英語) John Wesley College
	3) 任地 スバ 首都(スバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(スバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) クリスチャン系の中高等学校で、中学3年生から高校4年生(Form3～Form7)までの1学年約150名、全校生徒約700名の規模の学校である。政府からの学校運営資金の他、生徒からの授業料収入がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中高等学校における生徒の数学能力向上を目指して、JICA帰国研修員2名とスバ、ナウソリ地区6校のパイロット校数学教員による「数学教育向上プロジェクト」(2008.5～2013.12)が教育省により開始された。JICAは、教育省カリキュラム局とパイロット校に数学教師ボランティアを派遣することでプロジェクトに協力を行なっている。引き続き協力隊員を派遣することにより、配属先の生徒の数学能力向上及び同僚教員の指導力向上への支援が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・配属先の学校で、数学科の教員として授業を担当する。主な指導対象は、プロジェクトの対象であるForm3(中学3年)とForm4(高校1年)のクラスとなる。 ・同僚教師たちとのチーム・ティーチングや研究授業を通して効果的な授業方法を工夫・助言する。 ・数学教育向上プロジェクトの他パイロット校と連携して、授業研究を行なう。 ・JICAボランティア数学科分科会や数学教育向上プロジェクトの関係者を通じて数学能力向上のための、情報交換、ワークショップを企画する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数約35名 内数学科教員5名(20-40歳代) 生徒 約700名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資 格 条 件	性別理由:	
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: 中学・高校の数学を指導するため
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 現職教員への助言も求められるため
	理由:	理由:
	理由:	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義)	* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
概地況域	気候(熱帯海洋性) 気温(16-35℃位) 電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし) 電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(☒ JV ☐ 日青 ☐ SV ☐ 日SV)
短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 8 日

要請番号(JL 106 - 10- A - 13)

調査者名: 太田 貴子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
フィジー	職種 理数科教師 (コード 6901)	○ 新規 ○ 交替 2 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	23 / 1	
	指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 10600000000005 プロジェクト名

基礎・情操教育改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ラウザラ・ベイ中高等学校 (英語) Laucala Bay Secondary School
	3) 任地 スバ 首都(スバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(スバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 政府系の中高等学校で、中学3年生から高校4年生(Form3～Form7)までの1学年約120名の中規模校である。政府からの学校運営資金の他、生徒からの授業料収入がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中高等学校における生徒の数学能力向上を目指して、JICA帰国研修員2名とスバ、ナウソリ地区6校のパイロット校数学教員による「数学教育向上プロジェクト」(2008.5～2013.12)が教育省により開始された。JICAは、教育省カリキュラム局とパイロット校に数学教師ボランティアを派遣することでプロジェクトに協力を行なっている。引き続き協力隊員を派遣することにより、配属先の生徒の数学能力向上及び同僚教員の指導力向上への支援が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・配属先の学校で、数学科の教員として授業を担当する。主な指導対象は、プロジェクトの対象であるForm3 (中学3年)とForm4 (高校1年)のクラスとなる。 ・同僚教師たちとのチーム・ティーチングや研究授業を通して効果的な授業方法を工夫・助言する。 ・数学教育向上プロジェクトの他パイロット校と連携して、授業研究を行なう。 ・JICAボランティア数学分科会や数学教育向上プロジェクトの関係者を通じて数学能力向上のための、情報交換、ワークショップを企画する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数約40名 内数学科教員5名(20～40歳代) 生徒 約600名	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:

・学歴 大卒 理系

学歴理由: 中学・高校の数学を指導するため

・経験 実務経験 3年以上

経験理由: 現職教員への助言も求められるため

理由:

理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯海洋性) 気温(16-35℃位) 電気(☒安定 ☐不安定 ☐なし)
地域	電話(☒インターネット可 ☒通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☒安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 8 日

要請番号(JL 106 - 10- A- 14)

調査者名: 太田 貴子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
フィジー	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 4	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 23 / 1	
	指導科目(英)		3 /		

プログラム番号・名 1060000000005

プロジェクト名

基礎・情操教育改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ディルクシャ・メソジスト中高等学校 (英語) Dilkusha Methodist High School
	3) 任地 ナウソリ 首都(スバ)から 北東 方向 20 Km 主要都市(スバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) クリスチャン系の中高等学校で、中学3年生から高校4年生(Form3~Form7)までの1学年約100名の中規模校である。政府からの学校運営資金の他、生徒からの授業料収入がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中高等学校における生徒の数学能力向上を目指して、JICA帰国研修員2名とスバ、ナウソリ地区6校のパイロット校数学教員による「数学教育向上プロジェクト」(2008.5~2013.12)が教育省により開始された。JICAは、教育省カリキュラム局とパイロット校に数学教師ボランティアを派遣することでプロジェクトに協力を行なっている。引き続き協力隊員を派遣することにより、配属先の生徒の数学能力向上及び同僚教員の指導力向上への支援が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・配属先の学校で、数学科の教員として授業を担当する。主な指導対象は、プロジェクトの対象であるForm3(中学3年)とForm4(高校1年)のクラスとなる。 ・同僚教師たちとのチーム・ティーチングや研究授業を通して効果的な授業方法を工夫・助言する。 ・数学教育向上プロジェクトの他パイロット校と連携して、授業研究を行なう。 ・JICAボランティア数学科分科会や数学教育向上プロジェクトの関係者を通じて数学能力向上のための、情報交換、ワークショップを企画する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数約30名 内数学科教員4名(20-40歳代) 生徒 約400名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴 大卒 理系	学歴理由: 中学・高校の数学を指導するため
	経験 実務経験 3年以上	経験理由: 現職教員への助言も求められるため
	理由:	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(熱帯海洋性) 気温(16-25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 8 日

要請番号(JL 106 - 10- A - 15)		調査者名: 太田 貴子	
国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間
フィジー	職種 理数科教師 指導科目	●新規 ○交替 代目	派遣希望時期
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)		JOCV/SV
	日系/短期等		
プログラム番号・名 1060000000005		プロジェクト名	
基礎・情操教育改善			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education		
	2) 配属先名 (日本語) シーラ中等学校 (英語) Sila Central High School		
	3) 任地 ナウソリ 首都(スバ)から 北東 方向 20 Km 主要都市(スバ)までの交通手段及び所要時間(パス で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 政府系の中高等学校で、中学3年生から高校4年生(Form3～Form7)までの1学年約120名の中規模校である。政府からの学校運営資金の他、生徒からの授業料収入がある。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中高等学校における生徒の数学能力向上を目指して、JICA帰国研修員2名とスバ、ナウソリ地区6校のパイロット校数学教員による「数学教育向上プロジェクト」(2008.5～2013.12)が教育省により開始された。JICAは、教育省カリキュラム局とパイロット校に数学教師ボランティアを派遣することでプロジェクトに協力を行なっている。引き続き協力隊員を派遣することにより、配属先の生徒の数学能力向上及び同僚教員の指導力向上への支援が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・配属先の学校で、数学科の教員として授業を担当する。主な指導対象は、プロジェクトの対象であるForm3(中学3年)とForm4(高校1年)のクラスとなる。 ・同僚教師たちとのチーム・ティーチングや研究授業を通して効果的な授業方法を工夫・助言する。 ・数学教育向上プロジェクトの他パイロット校と連携して、授業研究を行なう。 ・JICAボランティア数学科分科会や数学教育向上プロジェクトの関係者を通じて数学能力向上のための、情報交換、ワークショップを企画する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数約45名 内数学科教員5名(20-40歳代) 生徒 約600名		
資 格 条 件	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由: 学歴理由: 中学・高校の数学を指導するため 経歴理由: 現職教員への助言も求められるため 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性		研修等	形態
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N: NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地 況域	気候(熱帯海洋性) 気温(16-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 20 日

調査者名: 山科恵美

要請番号(JL 109 - 10 - A - 04)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
キリバス	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3	/
年 月 から					
プログラム番号・名 1090000000001 プロジェクト名 その他					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) サアクレット ハート高等学校 (英語) Sacret Heart High School				
	3) 任地 ベケニベウ 首都(タラワ中心地バイリキ)から 東 方向 15 Km 主要都市(バイリキ)までの交通手段及び所要時間(パス で約 0.9 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1997年設立のカソリック系の高等学校。カソリック団体からの寄付、授業料、政府からの援助(教師12名の派遣と生徒の奨学金)で運営し、年間予算は約1200万円。文系科・理数科・商業科がありForm4-7(中学3年生～高校3年生相当)までの320名の生徒が在籍する。教員は20名。現在英語を教えるオーストラリアとニュージーランドの教会系ボランティアがいる。草の根無償で理科実験室の建設が予定されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) キリバスでは、理数科目を適切に指導できる知識・技術を有する教師は非常に少なく、特に理科(物理・化学・生物)を指導できる教師を確保することは難しい。同校は、Form7を設置し高等教育に力を入れているが、質の高い授業が行えていないことから、ボランティアの要請に至った。理数科のForm6・7の生徒に直接指導することと(Form6・7は南太平洋共通のシラバスを使用している)、他の教師の指導レベル向上のために、一緒に授業を行うことが期待されている。現在、実験の授業は他校で年に数回行っているが、身の回りのものを用いて、生徒の興味を引きだすような実験授業の実施とそのサポートも望まれている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 理数科の生徒Form6・7各約35名に、化学(物理もできればなお可)の授業を行う。 2. Form6の生徒に、大学進学の前段階となるForm7への進級試験の化学(物理)を考慮した指導を行う。 3. Form7の生徒に、大学への進学資格を得れる試験の化学(物理)を考慮した指導を行う。 4. 同僚教員の技術力・指導力向上のためのアドバイスや指導を行う。 5. 課外活動への参加が期待されている。 6. 地元の材料で製作可能な実験や実習の器具、器材を開拓し、実験授業が定着するような支援を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室建設予定。基本的な実験道具をカソリック教育事務所から供与される予定。他のカソリック系の高等学校から貸し出し可能。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 化学教師 1名 (20代 指導経験1年) 物理・化学 2名 (20代 パートタイム)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・教諭免許 高・理		性別理由:		
	・学歴 大卒		学歴理由: 他の教員への指導が必要なため		
	・経験 実務経験 2年以上		経験理由: 生徒に指導するため		
・(塾講師経験を含む)		理由:			
		理由:			
活動用交通手段の必要性					
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度
					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)					
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯海洋性) 気温(25-35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 20 日

要請番号(JL 109 - 10- A - 05)

調査者名: 山科恵美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
キリバス	職種 理数科教師 (コード 6901)	●新規 ○交替 代目	○2年 ●1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	23 / 1	
	指導科目(英)		3	/		

プログラム番号・名 1090000000001

プロジェクト名

その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) チャーチ オブ ゴッド高等学校 (英語) Church of God High School
	3) 任地 エイタ 首都(タラワ中心地パイリキ)から 東 方向 12 Km 主要都市(パイリキ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.6 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キリバスに多くある教会系の高等学校で、文系科・理数科・商業科・コンピュータ科の4つの科がある。6年前から他宗教者も入学できるようになった。それぞれForm 4-6 (中学3年~高校2年)の生徒が通っており、全校生徒が250人、教師数は20人である。1998年に設立され、教会からの寄付、政府からの援助、授業料で運営しており、年間予算は約500万円。今回が初めてのボランティア受入である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理数科を教えていたフィジー人教師が母国に戻ったため、現在2009年に採用されたキリバス人の教師3名が理科・数学を教えている。しかし、理数科教師の人材が不足している上、授業の質が低く、専門的な知識及び経験を持ったボランティアによる理数科教育全般の質の向上と、他の教員の指導力向上のため要請となった。Form5、6の生徒に直接指導すること(Form6は、南太平洋共通のシラバスを使用)、他の3名の教師のレベルアップのために、一緒に授業を行うことが期待されている。実験室はあるが、器具・資材などは皆無に近く、身の回りのものを用いて、生徒の興味を引き出すような実験授業が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 理数科の生徒に (Form5・6各30名程度)、化学(物理もできればなお可)の授業を行う。 2. Form5の生徒へ、Form6への進級試験の総合理科を考慮した指導を行う。 3. Form6の生徒へ、大学進学の前段階となるForm7への進級試験の化学(物理)を考慮した指導を行なう。 4. 同僚教員の技術力・指導力向上のためのアドバイスや指導を行う。 5. 課外活動への参加も期待されている。 6. 地元の材料で製作可能な実験や実習の器具、器材を開拓し、定期的に実験授業を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、机		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理数科教師3名 20代男性2名(教師経験4-6年) 20代女性1名(教師経験1年)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	---	-----------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 高・理	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由: 他の教員への指導が必要のため
	・経験 実務経験 2年以上 (塾講師経験を含む)	経験理由: 生徒に指導するため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯海洋性) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 5 日

要請番号(JL 115 - 10- A - 08)

調査者名: 木村 忠

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ミクロネ シア	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 3 代目	●2 年	1 22 / 3	年 月 から
	指導科目		○1 年	2 22 / 4	
	職種(英) Science & Mathematics Education		○ヶ月	3 23 / 1	
	指導科目(英)				
プログラム番号・名 1150000000007 プロジェクト名 基礎教育改善 基礎教育改善プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) チューク州政府 (受入機関名)(英語) Chuuk State of Government				
	2) 配属先名 (日本語) 私立サラムンチューク高等学校 (英語) Saramen Chuuk Academy				
	3) 任地 チューク州ウェノ島 首都(ポンペイ州パリキール)から 西 方向 800 Km 主要都市(ウェノ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1990年設立の4年制カトリック系私立高校。生徒総数は約250名で、1学年2クラス制である。チューク州では私立ザビエル高校に次いで2番目にレベルが高い。年間予算は約21万ドル(日本円約2200万円)で、2008年6月に日本ロータリークラブから理科実験器具の支援を受けている。JVI(イエズス会)ボランティアが英語教師として派遣されているが、他の支援は受けていない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 青年海外協力隊員(JOCV)は以前日本語教師として2代が派遣されており、理数科教師は今回で3代目となる。前任者赴任当初は現地人同僚教師がいたが退職し、現在理科担当教師は、JOCV1名のみとなっている。このため、前任者は他教師への助言・指導ができなかったが、2008年夏季休暇から、新たに現地人理科教師が雇用されることとなった。配属先の実験室は広く、学習環境が整っているが現地教員には実験の経験がほとんどなく、理科実験器具が供与されたこともあり、今後は実験を取り入れた授業実施が望まれている。新規雇用された同僚教師の理科の能力を向上させ、また、生徒の理科の理解力を向上させるため、後任の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・理科教師として、生物・環境科学(環境破壊によって生じる問題を取り上げ考える、環境問題に結びついた理科)の授業を2クラス担当する。 ・理科授業において、週1回は実験授業を指導する。 ・日本から供与された理科実験器具の使用・保守管理について、他教師に助言・指導する。 ・日本文化の授業で、日本語基礎と日本文化を生徒に指導する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、日本製実験器具(顕微鏡、ピーカー、試験管、他)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師・スタッフ総数22名(うち16名女性) 校長:男性(チューク人、30代) 同僚:理科部門2名(シスター1名、卒業生1名)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴理由: 理数科教師として授業を担当するため				
	経験理由: 塾などでも可。				
理由:					
理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(熱帯海洋性) 気温(30℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)		
電話	(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

要請番号(JL 124 - 10- A - 01)

調査者名: 白 築 健

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
パプア ニューギ ニア	職種 理数科教師 (コード 6901)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 22 / 4	
	指導科目(英)		3 23 / 1		

プログラム番号・名 1240000000002

プロジェクト名

初等・中等教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 東ニューブリテン州政府 (受入機関名)(英語) East New Britain Provincial Administration
	2) 配属先名 (日本語) セントポール記念小学校 (英語) St Paul's Memorial Primary School
	3) 任地 ブナカナウ 首都(ポートモレスビー)から 北東 方向 800 Km 主要都市(ココボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カトリック教会系の公立小学校。現在、日本の小学3年から中学2年に相当する3学年から8学年の児童生徒を対象に基礎教育を行っている。教員数21人、児童生徒数約530人。年間予算は、約20万ギナ(約700万円)。2006年6月からJOCV(理数科教師)が活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1994年の学制改革を受け、同校はコミュニティースクール(1学年から6学年)からプライマリースクール(3学年から8学年)に移行された。同じ小学校の教員が7学年と8学年の学習内容も指導することになったが、特に数学・理科において十分な知識や指導経験を持った教員が不足しており、理数科教育の質の向上を図るためJOCVの要請がなされている。九九や小数・分数など児童生徒の基礎計算能力の低さも課題となっている。高学年(7学年から8学年)の理科や数学の授業を受け持つと同時に、同僚教師への教科知識や指導法の助言も求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 校長や同僚教師の要望を聞きながら、次のような業務を進める。 1. 主に高学年(7学年から8学年)を対象に理科や数学の授業を実施する。 2. 同僚教師とともに校内研修を企画運営する。 3. 身近な素材を使った理科実験の紹介・普及を行う。 4. 同任地の理数科教師JOCVやSV(要請中)と連携し、授業研究会や実験紹介会などを企画運営する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、実験器具など。予算上の制約から十分な設備・備品は望めず、自然にある物、身近にある廃材などを有効活用した理科実験の工夫・紹介が求められている。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、教頭、教員 21人	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビジン語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 男性	性別理由: 安全対策上	
	・学歴 大卒	学歴理由: 日本の中学生レベルの理数科を指導する	
		経験理由: 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

要請番号(JL 124 - 10 - A - 02)

調査者名: 白築 健

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
パプア ニューギ ニア	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 4	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 23 / 1	
	指導科目(英)		3 /		

プログラム番号・名 1240000000002

プロジェクト名

初等・中等教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) マダン州政府 (受入機関名)(英語) Madang Provincial Administration			
	2) 配属先名 (日本語) バイタバグ小学校 (英語) Baitabag Primary School			
	3) 任地 バイタバグ 首都(ポートモレスビー)から 北 方向 500 Km 主要都市(マダン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キリスト教系の公立小学校。現在、日本の小学3年から中学2年に相当する3学年から8学年の児童生徒を対象に基礎教育を行っている。教員数20人、児童生徒数約500人。年間予算は、約10万キナ(約350万円)。2007年1月からJOCV(理数科教師)が活動している。2008年には、日本の草の根・人間の安全保障無償資金協力で、新校舎4棟(8教室)が完成した。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1994年の学制改革を受け、同校はコミュニティースクール(1学年から6学年)からプライマリースクール(3学年から8学年)に移行された。同じ小学校の教員が7学年と8学年の学習内容も指導することになったが、特に数学・理科において十分な知識や指導経験を持った教員が不足しており、理数科教育の質の向上を図るためJOCVの要請がなされている。九九や小数・分数など児童生徒の基礎計算能力の低さも課題となっている。高学年(7学年から8学年)の理科や数学の授業を受け持つと同時に、同僚教師への教科知識や指導法の助言も求められている。			
	2) 期待される具体的業務内容 校長や同僚教師の要望を聞きながら、次のような業務を進める。 1. 主に高学年(7学年から8学年)を対象に理科や数学の授業を実施する。 2. 同僚教師とともに校内研修を企画運営する。 3. 身近な素材を使った理科実験の紹介・普及を行う。 4. 同国の理数科教師JOCVやSV(要請中)と連携し、授業研究会や実験紹介会などを企画運営する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機など。予算上の制約から十分な設備・備品は望めず、自然にある物、身近にある廃材などを有効活用した理科実験の工夫・紹介が求められている。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、教頭、教員 20人	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビジン語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・性別 男性	性別理由: 安全対策上		
	・学歴 大卒	学歴理由: 日本の中学生レベルの理数科を指導する		
		経験理由: 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

要請番号(JL 124 - 10- A - 04)

調査者名: 白築 健

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分	派遣希望 期間	派遣希望時期	
パプア ニューギ ニア	職種 理数科教師 (コード 6901)	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 23 / 1	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education	●交替	○1年	2 /	
	指導科目(英)	2代目	○ヶ月	3 /	

プログラム番号・名 1240000000002

プロジェクト名

初等・中等教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 東セピック州政府 (受入機関名)(英語) East Sepik Provincial Administration
	2) 配属先名 (日本語) メルシー高校 (英語) Mercy Secondary School
	3) 任地 ウェワク 首都(ポートモレスビー)から 北西 方向 760 Km 主要都市(ウェワク)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1952年に設立されたカトリック教会系の女子高校。日本の中学3年から高校3年に相当する9学年から12学年の生徒を対象に中等教育を行っている。教員数28人、生徒数約950人。年間予算は、約80万キナ(約2800万円)。2009年6月から初代のJOCV(理数科教師)が活動している。AVI(オーストラリア)のボランティア教師も受け入れている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国において理数科教師の不足は深刻であり、教師数が足りていても、その教科知識や指導法には課題も多い。そうした中、理数科教育の質の向上を図るためJOCVの要請がなされた。理科や数学の通常の授業を受け持つと同時に、同僚教師への教科内容の指導、教授法の紹介が期待されている。従来からの板書・暗記中心の授業に対し、計算力、思考、実験・観察を重視した指導法の紹介・普及が求められている。同国は多様な自然に恵まれ、生物や地学など観察や実験の素材は豊富である。身近にある物を活用する、また実験器具を自作するなどの創意工夫も必要とされている。		
	2) 期待される具体的業務内容 校長や同僚教師の要望を聞きながら、次のような業務を進める。 1. 9学年から12学年を対象に、数学や理科、コンピューター、日本語・日本文化などの授業を担当する。 2. 同僚教師を対象として、教科内容、教授法、コンピューターの使用法などを指導する。 3. 身近な素材を使った理科実験の紹介・普及を行う。 4. 同任地や他任地の理数科教師JOCVやSV(要請中)と連携し、授業研究会や実験紹介会などを企画する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、実験器具・薬品など。予算上の制約から十分な設備・備品は望めず、自然にある物、身近にある廃材などを有効活用した理科実験の工夫・紹介が求められている。		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、教頭、教員 28人 うち理科教員 7人 数学教員 6人	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビジネ)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 男性	性別理由: 安全対策上	
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: 日本の中高レベルの理数科を指導する	
		経験理由:	
		理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

要請番号(JL 124 - 10- A - 05)

調査者名: 白築 健

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
パプア ニューギ ニア	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 23 / 1	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 /	
	指導科目(英)		3 /		

プログラム番号・名 1240000000002

プロジェクト名

初等・中等教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) マヌス州政府 (受入機関名)(英語) Manus Provincial Administration
	2) 配属先名 (日本語) パピタライ高校 (英語) Papitalai Secondary School
	3) 任地 パピタライ 首都(ポートモレスビー)から 北 方向 820 Km 主要都市(ロレングウ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キリスト教系の男女共学普通科高校。日本の中学3年から高校3年に相当する9学年から12学年の生徒を対象に中等教育を行っている。教員数24人、生徒数約500人。年間予算は、約60万キナ(約2100万円)。2009年6月から初代のJOCV(理数科教師)が活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国において理数科教師の不足は深刻であり、教師数が足りていても、その教科知識や指導法には課題も多い。そうした中、理数科教育の質の向上を図るためJOCVの要請がなされた。理科や数学の通常の授業を受け持つと同時に、同僚教師への教科内容の指導、教授法の紹介が期待されている。従来からの板書・暗記中心の授業に対し、計算力、思考、実験・観察を重視した指導法の紹介・普及が求められている。同国は多様な自然に恵まれ、生物や地学など観察や実験の素材は豊富である。身近にある物を活用する、また実験器具を自作するなどの創意工夫も必要とされている。		
	2) 期待される具体的業務内容 校長や同僚教師の要望を聞きながら、次のような業務を進める。 1. 9学年から12学年を対象に、理科や数学、コンピューターなどの授業を担当する。 2. 同僚教師を対象として、教科内容、教授法、コンピューターの使用法などを指導する。 3. 身近な素材を使った理科実験の紹介・普及を行う。 4. 同任地や他任地の理数科教師JOCVやSV(要請中)と連携し、授業研究会や実験紹介会などを企画する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、実験器具・薬品など。予算上の制約から十分な設備・備品は望めず、自然にある物、身近にある廃材などを有効活用した理科実験の工夫・紹介が求められている。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、教頭、教員 24人 うち理科・数学 10人	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビジン語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 男性	性別理由: 安全対策上	
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: 日本の中高レベルの理数科を指導する	
		経験理由:	
	理由:		
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(☒ JV ☐ 日青 ☐ SV ☐ 日SV)
 短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 1 月 9 日

要請番号(JL 139 - 10- A- 14)

調査者名: 川畑 康代

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
サモア	職種 理数科教師 (コード 6901)	○ 新規 ○ 交替 6 代目	◎ 2 年	1 22 / 3	年 月 から
	指導科目		○ 1 年	2 22 / 4	
	職種(英) Science & Mathematics Education		○ ヶ月	3 /	
指導科目(英)					
プログラム番号・名 1390000000003 プロジェクト名 基礎教育改善					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance				
	2) 配属先名 (日本語) ポールVIカレッジ (英語) Paul VI College				
	3) 任地 レウルモエガ 首都(アピア)から 西 方向 30 Km 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カトリック大司教教育システムに属するカレッジの高校で、生徒数約200名、年間予算約2,700万円。現在、7～12年生(10～18歳)までが通学し、英語、数学、地理、農業、家政、木工、国語、理科、社会、宗教、体育、会計学、音楽、コンピュータを学んでいる。また同校は来年度から新たに13年生のクラスを開講予定である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サモアの初中等教育は1～8年生(5～13歳)の義務教育、及び9～13年生(14～19歳)の中等教育に分かれている。中等教育に進学する生徒の大多数は12年生で学業を終えるが、成績優秀者は13年生の教育を許可された学校に進むことができる。これまで同校では12年生までを受入れ、卒業生は近隣の私立学校で13学年を修了していた。しかし、当該私立学校が13学年クラスを閉鎖することになった。卒業生の学業継続の道が絶たれる恐れがでてきたため、配属先では、新たに自校で13学年を開講することを決定した。新学年開設にあたり能力ある教師の確保を進めているが、人材不足は否めず隊員の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・配属先で11年生～13年生までの数学を担当し、英語で授業を行う。 ・教育省が行っている基礎教育理数科改善プロジェクトと連携し、特に数学における他の学校への巡回指導や現職教員研修での模擬授業を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・教材作成用のPC、プリンター、コピー機(すべて共有) ・職員室内の共有機				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数15名 同僚数学教師:女性、40代前半		5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・教諭免許 中高・数		性別理由:		
	・学歴 大卒 理系		学歴理由: 配属先が提示する条件		
	・経験 実務経験 2年以上 (塾講師経験を含む)		経験理由: 配属先が提示する条件		
		理由:			
		理由:			
活動用交通手段の必要性					
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度
				N	x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)					
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

調査者名: 生田 由美子調整員

国名	職種／指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期		
パナマ	職種 理数科教師 (コード 6901) 指導科目	(長期のみ)			JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) physics	◎新規	◎2年	1	22 / 3	年 月 から
		○交替	○1年	2	22 / 4	
		代目	○ヶ月	3	23 / 1	

経済社会の持続的成長のための人材育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (受入機関名) (英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ノルマル教員養成学校 (英語) Escuela Normal Juan D. Arosemena
	3) 任地 サンティアゴ 首都 (パナマ市) から 西 方向 250 Km 主要都市 (サンティアゴ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 国の文化財にも指定されている国内唯一の教員養成学校。男女共学、高校過程生徒数約1,600名。教員養成課程は3年間で、理科職員15名。生徒は全国から集まるため寄宿舎も備えている。予算は約6万ドル。現在小学校教諭職員 (平成20年度1次隊・数学科) 派遣中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 長く改修工事で使えなかった中央校舎の改修が終わり、理科実験室の設営が始まっている。当校ではすでに3代の小学校教諭が数学科に派遣されており、小学生の理解の過程に沿った実践的な教育法の紹介が高く評価されている。また、現在当校の理科教員には物理専攻者がいないため物理実験を行った経験のある教員が居らず、物理実験室の立ち上げ、理科の教員と協力し長年倉庫に保管されていた実験器具を設置すること、日本からの寄付による器具の操作マニュアルをスペイン語で作ること、実験方法の紹介指導が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 当校理科の教員及び県地方教育局と協力し、以下の業務を行う 1.物理化学実験室の管理運営にかかる指導助言 2.教授法に関する指導助言 3.夏季(2月)教員技能セミナー(ベラグアス県教員対象)を行う 4.地方教育局及び教育省本省に対する報告、提言		
要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的物理化学実験器具(電流計・顕微鏡等)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 化学教師4名・生物教師9名・技官2名 カウンターパート: 男性・48歳・理科コーディネーター	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 高・理	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 教員養成校で同僚教師にアドバイスするため
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ○無 ○車輦 ○單車 ○自転車			×

* 現職教員特別参加制度 (◎: 現職教員特別参加制度での派遣が可能、×: 現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 電気 ☒安定 ☐不安定 ☐なし
況域 電話 ☒インターネット可 ☒通話可 ☐不良 ☐なし) 水道 ☒安定 ☐不安定 ☐なし



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(☒ JV ☐ 日青 ☐ SV ☐ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 12 日

要請番号(JL 512 - 10- A - 07)

調査者名: 高部 信男

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 6901)	☒ 新規 ☐ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 4	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2 23 / 1	
			3 /		

プログラム番号・名 5120000000002

プロジェクト名

産業人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ高等学校 (英語) Ghana Senior High School					
	3) 任地 ノーザン州タマレ 首都(アクラ)から 北 方向 660 Km 主要都市(タマレ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1960年創立で生徒数は1769名、教師数は78名である。一般文系、一般理系、農業、ビジネスそれに家政の5コースがあり、サイエンスリソースセンター設置校である。この地区では有数の大規模寮制進学校でもある。これまでに海外からのボランティアを受け入れた経験は無い。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理数科教師の深刻な不足は緩和されつつあるが、理数科教育の質の向上が進まないことから隊員の要請となった。教員不足を補うだけでなく、同僚教員の教授力や学校の改善につながるような働きが期待される。サイエンスリソースセンター設置校で、実験機材は比較的揃っており、この活用も期待されている。また、同地区はJICAのINSETプロジェクト(現職教員研修政策実施支援計画)のパイロット地区であり、このプロジェクトに関連した活動も期待される。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 物理または化学を週12コマ程度担当する(担当科目は派遣後に配属先と協議の上決定)。 2. 生徒の理解や興味を引き出す授業にすること、教材や実験を有効に用いた授業が期待される。 3. 同僚教師に生徒の理解や興味を引き出す教材や実験の紹介をする。 4. ガーナ派遣中の他の理数科隊員(特に近隣派遣隊員)と連携して、研修会や実験ショーなどのガーナ理数科教育向上のための活動を行う。 5. 近隣の小中学校に出向き、教材や実験の紹介を行うなど、現職教員研修と連携した活動ができるとなおよ					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サイエンスリソースセンター(実験室3室)が所有する実験器具並びに薬品。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚現地理科教員: 16名(30~50代、大卒) 指導対象者: 中学校を卒業した学生	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ダバニ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)			
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	性別理由・					
	・学歴 大卒 理系 学歴理由・現地高校教員の資格要件であるため					
	・中・理または数の教諭免許 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性				研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				a		◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地	気候(サバンナ) 気温(20-40℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)			
況域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)			



事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 12 日

要請番号(JL 512 - 10- A - 09)		調査者名: 高部 信男	
国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間
ガーナ	職種 理数科教師 指導科目	●新規 ○交替 代目	派遣希望時期
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)		JOCV/SV
	日系/短期等		
プログラム番号・名 5120000000002		プロジェクト名	
産業人材育成			
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education		
	2) 配属先名 (日本語) T.I.アマーディア高等学校 (英語) T.I. Ahmadiyya Senior High School		
	3) 任地 アシヤンティ州フォメナ 首都(アクラ)から 北西 方向 270 Km 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1968年創立で生徒数1183名、教員数53名そのうち9名で理数科目を担当している。一般文系、農業、商業の3コースを有する。外国ボランティアの派遣実績はない。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 深刻な理数科教師の不足は緩和されつつあるが、理数科教育(特に実験実習)における教師の質が十分ではないため、ボランティア投入による理数科教育質向上が求められている。 2009年にできた新実験室を活用し、生徒に「学ぶ楽しさ」「考える大切さ」を伝え、同僚教師の教授力向上、教育環境改善への活動展開が期待される。 また、同地区はJICAのINSETプロジェクト(現職教員研修政策実施支援計画)のパイロット地区であり、郡教育事務所所属隊員も理数科教育・計算力向上を目的とした活動をしており、相乗効果が期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 化学または物理を週18コマ程度担当する(担当科目は派遣後に配属先と協議の上決定)。 2. 生徒の理解や興味を引き出す授業にするため、教材や実験を有効に用いた授業を行う。 3. ガーナ派遣中の他の理数科教師隊員・近隣派遣隊員と連携して、ガーナ理数科教育向上のための活動を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室(4室:物理・化学・生物・PC)、実験器具並びに薬品。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚現地人理科教員:2名 指導対象者:中学校を卒業した学生		
資格条件	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (タビ語)		
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由: 学歴理由: 現地高校教員の資格要件であるため 経験理由: 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性		研修等	形態
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		a	◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概況	気候(熱帯) 気温(25-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(☒ JV ☐ 日青 ☐ SV ☐ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 515 - 10 - A - 03)

調査者名: 地守ひずる

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ケニア	職種 理数科教師 (コード 6901)	☒ 新規 ☐ 交替 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 23 / 1	
	指導科目(英)		3 /		

プログラム番号・名 5150000000012

プロジェクト名

初中等教育の拡充(理数科教育の質の向上)プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ウィオビエロ中等学校 (英語) Wiobielo Secondary School
	3) 任地 ニヤンザ州ホマベイ県ロディ 首都(ナイロビ)から 西 方向 500 Km 主要都市(ホマベイ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1997年に設立された県立4年制男子中等学校で、日本の中学校、高校に相当する学校である。成績は毎年全国トップレベルであり、入学希望者も多い。生徒数約540名、教師数は13名。年間予算は約800万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は、全国の県立中等学校の中で優秀な成績を残していることから、ホマベイ県下で入学の希望者が多い学校である。しかし、教育省から派遣される教員定員は限られており、特に物理と化学については科目専属の教員が1名づつしかいない。このように教員不足の厳しい状況ではあるが、学校は更なる成績の向上と課外授業の活性化を目指しており、ボランティアの要請に至った。なお、同校には、JICAが実施する「中等理数科教員強化プロジェクト」の訓練を受講した教師が多く、授業案や教材の作成にあたって、日常的な情報共有も期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 物理又は化学の授業を担当 (教科の担当等については校長等相談の上決定する。) 2. サイエンスクラブ等の課外活動支援 3. 教員間の情報共有の促進		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師 化学教師 30代 教員経験5年 大卒 物理教師 30代 教員経験10年以上 教員養成校卒	5) 業務使用言語 ☒ 英語 () ☐ ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 中高・理	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由:
	・経験 実務経験	経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
☐ 有 ☒ 無 ☐ 車輦 ☐ 単車 ☐ 自転車			☒

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(内陸性) 気温(15~30℃位) 電気(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし) 電話(☐ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし) 水道(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし)
-----	--



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 515 - 10- A - 04)

調査者名: 地守ひずる

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ケニア	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 23 / 1	
	指導科目(英)		3 /		

プログラム番号・名 5150000000012

プロジェクト名

初中等教育の拡充(理数科教育の質の向上)プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) セコ女子中等学校 (英語) Seko Girls Secondary School
	3) 任地 リフトバレー州ウアシンギシュ県エルドレット 首都(ナイロビ)から 北西 方向 310 Km 主要都市(エルドレット)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2001年に設立された、全寮制の女子公立中等学校。4年制で各学年2クラスあり生徒数は330名、教師数は20名。2001年に大使館の草の根無償資金協力によって4教室を建設、2005年にはUSAIDによりダイニング・ホールが設立され、同年Barclays銀行により実験器具の寄付を受けている。年間予算は1800万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は全国統一テストで県下5位以内に入る進学校で学力向上への意識が高い。現地理数科職員はJICAが実施する「中等理数科教員強化プロジェクト」のInservice Trainingを受講しているが、まだ同トレーニングで学んだ実験・実習の知識・技術が定着しているとはいえない状況である。そこで、同僚教師と情報共有をしながら実験・実習を通しての成績の向上を目指すことを期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 物理と数学の授業を担当する。(なお、担当学年、授業数はカウンターパートとの話し合いにより決定する。) 2. 実験、実習を多く取り入れた授業を行う。 3. 隔週で行われるミーティングにて同僚教師と情報共有を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室1つ、コンピュータ40台(Windows 98とXP)、物理用実験室1部屋(全国統一テストに必要な実験器具は揃っている。)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理数科教師6名(理数科教師はSMASSEの研修を受けている。) カウンターパート:40代、教員歴15年、大学卒。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・教諭免許 中高・理	・性別 女性	性別理由: 女子高であるため、配属先が提示。
	・学歴 大卒	学歴理由:	
	・経験 実務経験	経験理由:	
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(高原) 気温(10~25℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 515 - 10- A - 05)

調査者名: 地守ひずる

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ケニア	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2 23 / 1 3 /	
プログラム番号・名 5150000000012 プロジェクト名 初中等教育の拡充(理数科教育の質の向上)プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ムランゴ女子中等学校 (英語) Mulango Girls High School				
	3) 任地 イースタン州キツイ県キツイ 首都(ナイロビ)から 南東 方向 150 Km 主要都市(キツイ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1961年に女子校として開始された全寮制の4年生中等学校。日本の中学校、高校に相当する学校である。全校生徒数580名、各学年3クラスの全12クラス。教師数26名。JICAが実施した「中等理数科教員強化プロジェクト」の地域センターとして選定され、夏休みを利用し理数科教師の再訓練が実施されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中等理数科教員強化プロジェクトの効果が、理数科教師の理論だけでなく実験への取り組みが徐々に増えてきている。同教師への実験に対する取り組みをさらに推進するため、実験に対するアイデア、助言ができるボランティアが求められ、今回の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは以下の業務を行う。 1. 化学もしくは生物の授業を週8時間程度担当。 2. 授業において実験を多く取り入れるための助言。 3. コンピュータ操作(ワード、エクセル等)の生徒への指導。 教科の担当については校長等相談の上決定する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室3つ(物理、化学、生物)、実験器具				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教師26名 化学教師2名 (大学卒) 生物教師2名 (大学卒) 物理教師2名 (大学卒)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中高・理 性別理由: ・学歴 大卒 学歴理由: ・経験 実務経験 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況 地 域	気候(乾燥) 気温(15~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)				



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号(JL 527 - 10- A - 04)

調査者名: 白田 貴史

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ナミビア	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ◎交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から	
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2 / 3 /		
プログラム番号・名 5270000000008 プロジェクト名 基礎教育改善						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) ルアカナ上級職業中学校 (英語) Ruacana Vocational Senior Secondary School					
	3) 任地 オムサティ州ルアカナ 首都(ヴイントフック)から 北 方向 860 Km 主要都市(オンヤカティ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国北西端に位置し、Grade 8~12(日本の中~高に相当)の生徒を対象とした一部寮制男女共学公立中学校。生徒数570名程度(男女ほぼ半々)で寮生510名程度。教員数23名で25から50歳程度。 年間予算額 N\$166,800(US\$27,800)程度。外国援助としてはJOCV隊員2名(理数科教師)配属のみ。(うち一名は2009年9月まで活動中)					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育、特に次世代を担う若年層の基礎教育に重点が置かれており、特に理数科教育の充実は不可欠と考えられるが、絶対的な人材難から良質な教員確保がままならないのが実情といえる。 本件要請は、隊員配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善、教員の質的向上に資すると共に、日本という馴染みのない異文化に接する機会・刺激を得ることを目的とする。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・同校 Grade 8~12 (日本の中高レベル)の生徒を対象に同校教師の一員として授業を担当。 ・受け持つクラス・単元数などについては、赴任時期・赴任時の同校事情などにより、隊員・学校間の協議に基づいてフレキシブルに決定される。 ・Word、Excel など基本的PC操作・活用方法についての生徒・教職員への指導・助言なども求められる。 ・スポーツ・文化クラブ活動など課外活動も期待される。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教材一式。PC教室、PC30台、PC周辺機器若干。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 上述教員、高卒~大卒程度。 指導対象者: Grade 8 ~ 12 の生徒。	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)			
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	・性別 男性 性別理由: 配属先提供住居事情による。					
	・学歴 大卒 理系 学歴理由: 同僚現地教員との学歴バランスによる。					
	・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 教師として求められるレベルが高い。 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性				研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車						x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地	気候(乾燥高原サバンナ気候) 気温(10~40℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)			
況域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)			

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(● JV ○ 日青 ○ SV ○ 日SV)

短期(○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 9 月 9 日

要請番号(JL 539 - 10- A - 03)

調査者名: 市川勝洋

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
南アフリ カ共和国	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目		○ 1 年	2 /	
	職種(英) Science & Mathematics Education		○ ヶ月	3 /	
指導科目(英)					
プログラム番号・名 5390000000002 プロジェクト名 FET技術教員育成プロジェクト					
優先的技術・職能人材育成プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ムプマランガ州教育省 (受入機関名)(英語) Mpmalanga Department of Education				
	2) 配属先名 (日本語) エシヤンゼニ訓練校 (ムティンバ・キャンパス) (英語) Ehlanzeni FET College (Mthimba Campus)				
	3) 任地 ムプマランガ州ヘイジー・ビュー 首都(プレトリア)から 東 方向 350 Km 主要都市(ネルスプリット)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 南ア東部にある高等職業訓練カレッジ7キャンパスの内の一つ。同キャンパスは農業系の職業訓練を行っているが、英語、理数科、コンピュータは必須科目となっている。学生数約200、教師数約7。JOCVはH18年から姉妹校にPCインストラクター等数名の派遣を開始し、現在他2キャンパスに派遣中。他国援助は無し。 http://www.ehlanzenifet.co.za/mthimba.php				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南ア東部には技術者育成教育が重点課題の一つとなっているが、アパルトヘイト下で十分な教育を受けてこなかった教員が多く、またアパルトヘイト後、他国への技術者の流出が深刻な問題となっている。配属先はカレッジ内で唯一農業系の訓練部門を持つキャンパスだが、高い技能や知識をもつ教員数が不足しており、知識不足のため教科書を写すだけの授業を行う教員も少なくない。教員との意見交換を通しての教員の技術向上を目的に隊員が要請されている。姉妹校には現在5名のJOCVが派遣されており、それぞれの分野で活動し、配属先からの評価も高く、新たに当キャンパスからも要請が上った。				
	2) 期待される具体的業務内容 基礎学力の乏しい学生に対して実際に数学の授業を担当し、学生の数学レベルが向上するため下記について協力する。 1. 教員と協働した、授業準備 2. 副教材などの補助教材の作成補助 3. 教員同士の授業、教材にかかる意見交換、情報提供 4. 試験監督、採点 5. その他配属先から依頼される関連業務				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教科書、教室や黒板等カレッジの施設				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: ビジネス科の数学講師30代 学生: 15~30歳位、基礎学力に欠ける		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・性別 男性 性別理由: 治安上				
	・学歴 大卒 理系 学歴理由: 同僚と同等またはそれ以上				
	・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 単独の授業も行うため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車					×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N: NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎: 現職教員特別参加制度での派遣が可能、×: 現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(温暖) 気温(5~40℃位) 電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし) 電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)				



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 7 日

要請番号(JL 539 - 10- A - 04)

調査者名:市川勝洋

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
南アフリ カ共和国	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 3 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1 23 / 1	年 月 から
	指導科目			2 /	
	職種(英) Science & Mathematics Education			3 /	
	指導科目(英)				

プログラム番号・名 53900000000002

プロジェクト名 FET技術教員育成プロジェクト

優先的技術・職能人材育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ムプマランガ州教育省 (受入機関名)(英語) Mpmalanga Department of Education		
	2) 配属先名 (日本語) エシヤンゼニ訓練校(ムルマティ・キャンパス) (英語) Ehlanzeni FET College (Mlumatl Campus)		
	3) 任地 マレラネ地区カマスシュワ 首都(プレトリア)から 東 方向 500 Km 主要都市(ネルスピット)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) エシヤンゼニ地域にある高等教育訓練カレッジ7キャンパスのうちの一つ。同カレッジにはビジネス科と職業訓練部門を含む電気、機械、建築等のエンジニアリング科があり、学生数約900、教員数約20、年間予算は約4000万円。現在各キャンパスにおいて、校舎、寮等の施設の改築が進められており、設備だけでなくカリキュラム、教師等の質向上にも努めている。H18年からJOCVを派遣しており現在6隊員派遣中。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南アフリカでは技術者育成教育が重点課題の一つとなっているが、アパルトヘイト下で十分な教育を受けてこなかった教員が多く、またアパルトヘイト後、他国への技術者の流出が深刻な問題となっている。配属先はカレッジ内で唯一職業訓練部門を持つキャンパスだが、高い技能や知識をもつ教員数が不足しており、知識不足のため教科書を写すだけの授業を行う教員も少なくない。教員との意見交換を通しての教員の技術向上を目的に隊員が要請されている。同校には現在6名のJOCVが派遣されており、それぞれの分野で活動し、配属先からの評価も高く引き続いての要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 基礎学力の乏しい学生に対して、より理解しやすい授業を行い、学生の数学レベルが向上するための下記の協力を行うと共に、実際に数学の授業を担当する。 1.教員と協働した、授業準備 2.副教材などの補助教材の作成補助 3.教員同士の授業、教材にかかる意見交換、情報提供 4.試験監督、採点 5.その他配属先から依頼される関連業務		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教科書、教室や黒板等カレッジの施設		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:エンジニアリング科の数学講師3名、男2女1、20代後～50代 学生:15～30歳位、基礎学力に欠ける	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 男性 性別理由: 治安上		
	・学歴 大卒 理系 学歴理由: 同僚と同様またはそれ以上		
	・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 単独の授業も行うため 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性			
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			
研修等		形態	現職教員特別参加制度
			x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地 況域	気候(温暖) 気温(13~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)		

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 9 日

要請番号(JL 545 - 10- A- 03)

調査者名: 椎谷健一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 3 代目	●2 年	1 22 / 4	年 月 から
	指導科目 理数科教師		○1 年	2 23 / 1	
	職種(英) Science & Mathematics Education		○ヶ月	3 /	
指導科目(英) Science & Mathematics Education					
プログラム番号・名 5450000000014 プロジェクト名 中等理数科教育強化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) チブリ小学校教員養成学校 (英語) Kibuli Core Primary Teachers' College				
	3) 任地 カンパラ 首都(カンパラ)から 北 方向 0 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育スポーツ省の一部局として、教員養成局がウガンダの教員教育を管轄している。教員教育には、将来教員を志望する学生に対する教育課程(Pre-Service)と、現場の教師のスキルアップを目指す教育課程(In-Service)がある。この内、前者について、初等教育の教員を養成する学校(Primary Teachers' College、略称PTC)にボランティア派遣を行なっている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中等教育レベルにおける理数科教育の質の向上への貢献を目的としてボランティアを派遣しているが、当国では理数科目の効果的な教育を行なえる人材が不足しており、教員養成学校の学生の理数科の理解度は概して低い。その学生が小学校教員になった際に、児童への理数科目の指導が十分に行われない状況もある。このような背景から、特に数学教育の充実を図ることを目的にボランティアの要請が出された。 ボランティアには、教員養成校の学生への高校レベルの数学の理解(国家試験数学対応)及び、数学教授法の習得に貢献することが求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 主に、数学(高等学校レベルまで)の授業を担当する。 2. 近隣の小学校において、教育実習の監督および評価を行なう。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、一般教具類、図書室、教材室、実験室 コンピューター23台(Windows 2000、Office 2000)、プロジェクター、コピー機				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名、教頭2名、教員20名 生徒500名(高校生レベル、17歳以上)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ガンダ語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴理由:				
	経験理由: 教員教育に関わる(授業、教育実習)				
理由:					
理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)		



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 9 日

要請番号(JL 545 - 10- A - 04)

調査者名: 椎谷健一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ウガンダ	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 3 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 4	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2 23 / 1 3 /	
プログラム番号・名 5450000000014 プロジェクト名 中等理数科教育強化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) ンデゲヤ小学校教員養成学校 (英語) Ndegeya Core Primary Teachers' College				
	3) 任地 マサカ県ンデゲヤ 首都(カンバラ)から 南西 方向 140 Km 主要都市(マサカタウン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育スポーツ省の一部局として、教員養成局がウガンダの教員教育を管轄している。教員教育には、将来教員を志望する学生に対する教育課程(Pre-Service)と、現場の教師のスキルアップを目指す教育課程(In-Service)がある。この内、前者について、初等教育の教員を養成する学校(Primary Teachers' College、略称PTC)にボランティア派遣を行なっている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中等教育レベルにおける理数科教育の質の向上への貢献を目的としてボランティアを派遣しているが、当国では理数科目の効果的な教育を行なえる人材が不足しており、教員養成学校の学生の理数科の理解度は概して低い。その学生が小学校教員になった際に、児童への理数科目の指導が十分に行われない状況もある。このような背景から、特に数学教育の充実を図ることを目的にボランティアの要請が出された。 ボランティアには、教員養成校の学生への高校レベルの数学の理解(国家試験数学対応)及び、数学教授法の習得に貢献することが求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 主に、数学(高等学校レベルまで)の授業を担当する。 2. 近隣の小学校において、教育実習の監督および評価を行なう。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、一般教具類、図書室、教材室 コンピューター15台(Windows XP、UPS完備)、プリンター、コピー機、スキャナー、プロジェクター				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名、教頭2名、教員17名 生徒320名(高校生レベル、17歳以上)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ガンダ語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴理由:				
	経験理由: 教員教育に関わる(授業、教育実習)				
・経験 実務経験 3年以上					
理由:					
理由:					
理由:					
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				◎	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可、☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)				

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(☒ JV ☐ 日青 ☐ SV ☐ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 9 日

要請番号(JL 545 - 10 - A - 05)

調査者名: 椎谷健一

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分	派遣希望 期間	派遣希望時期	
		(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 理数科教師 (コード 6901)	○ 新規 ○ 交替 3 代目	◎ 2 年	1 22 / 4	年 月 から
	指導科目		○ 1 年	2 23 / 1	
	職種(英) Science & Mathematics Education		○ ヶ月	3 /	
指導科目(英)					
プログラム番号・名 5450000000014 プロジェクト名 中等理数科教育強化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) セント・ジョセフ中等学校コンゲ (英語) St.Joseph Secondary School Konge				
	3) 任地 ムビジ県コンゲ 首都(カンバラ)から 南西 方向 40 Km 主要都市(ムピジタウン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国の中等学校(セカンダリースクール)は7年制の小学校を卒業した学生を受け入れており、6年制(日本の中学校と高校をあわせた学校にあたる)になっている。1~4年生のOrdinaryレベルと、5~6年生のAdvancedレベルに分かれている。同校は現在生徒数130名、教師16名(常勤4名、非常勤12名)の教会系の私立中等学校である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国は近年初等教育に力を入れており、小学校への実就学率は90%以上である。今後初等教育を修了する生徒が増加するが、政府の中等学校への支援は十分とはいえず、生徒の理数科の理解度は概して低い。当国に対してJICAは中等教育レベルにおける理数科教育の質の向上への貢献を目的として、ボランティアを派遣している。理数科教師不足を補い、生徒の理数科理解の向上を図ることを目的に、本要請がなされた。前任者は、中学校1~2年生の数学の授業を担当、教材の開発や同僚との共有等、活発な活動を行なった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. Ordinaryレベル(中学1~4年生)の数学の授業を受け持つ。 2. 理科(物理、化学、生物)の中から得意な分野を担当する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、一般教具類 一般的な理科実験器具(試験管、ビーカー等)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名 教師16名(常勤4名、非常勤12名)		5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (ガンダ語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴理由:				
	経験 実務経験 2年以上 経験理由: 理数科教師として教壇に立つため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性					
○ 有 ◎ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度
					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位)		電気(□ 安定 ☑ 不安定 □ なし)		
	電話(□ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし)		水道(□ 安定 ☑ 不安定 □ なし)		



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 9 日

要請番号(JL 545 - 10- A - 06)

調査者名: 椎谷健一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ウガンダ	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 4	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 23 / 1	
	指導科目(英)		3 /		

プログラム番号・名 5450000000014

プロジェクト名

中等理数科教育強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2) 配属先名 (日本語) チンジャブウェミ中等学校 (英語) Kijjabwemi Secondary School
	3) 任地 マサカ県チンジャブウェミ 首都(カンパラ)から 南西 方向 140 Km 主要都市(マサカタウン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国の中等学校(セカンダリースクール)は7年制の小学校を卒業した学生を受け入れており、6年制(日本の中学校と高校をあわせた学校にあたる)になっている。1~4年生のOrdinaryレベルと、5~6年生のAdvancedレベルに分かれている。同校は生徒数1,300名の公立中等学校である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国は近年初等教育に力を入れており、小学校への実就学率は90%以上である。今後初等教育を修了する生徒が増加するが、政府の中等学校への支援は十分とはいえず、生徒の理数科の理解度は概して低い。当国に対してJICAは中等教育レベルにおける理数科教育の質の向上への貢献を目的として、ボランティアを派遣している。理数科教師不足を補い、生徒の理数科理解の向上を図ることを目的に、本要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. Ordinaryレベル(中学1~4年生)の数学の授業を受け持つ。 2. コンピュータの授業を担当したり、学校業務の中で使用する試験成績等のデータ管理・活用のサポートも期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、一般教具類、コンピュータ19台(Windows XP)、教科書など学校図書 一般的な理科実験器具(備品は量質共に限りがある)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名(男性、40代)、教師55名、生徒1300名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 理数科教師として教壇に立つため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 11 月 12 日

要請番号(JL 545 - 10- A- 07)

調査者名: 椎谷健一

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ウガンダ	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2 22 / 4 3 23 / 1	

プログラム番号・名 5450000000014

プロジェクト名

中等理数科教育強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports		
	2) 配属先名 (日本語) エバーライト・カレッジ (英語) Everlight College		
	3) 任地 カンパラ 首都(カンパラ)から 北 方向 0 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 生徒数は約90名、教師数は12名の私立中等学校。これまでは孤児等の社会的弱者を対象として学校を運営していたが、近年ウガンダの暗記偏重の教育とは一線を画した学校として再開校された。年間予算は56,000米ドル。2009年6月から2010年1月まで、前任者のJOCV(短期、理数科教師)ら活動を行い、数学とコンピュータの授業を担当した。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国に対してJICAは中等教育レベルにおける理数科教育の質の向上への貢献を目的として、ボランティアを派遣している。理数科教師不足を補い、生徒の理数科理解の向上を図ることを目的に、本要請がなされた。 同校では、記憶偏重の教育と一線を画した教育を行なうために、少人数を対象とした独創的な教育を行なおうとしている。しかしながら、効果的な教育を行なえる教師が不足しており、その状況を少しでも変えるために、理数科教育の質向上に貢献できる隊員の要請が出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 主に、中学数学の授業を受け持つ。 2. 物理(実験を含む)やコンピュータ(基本操作やワードなど汎用性ソフトの基礎)の授業を受け持つ。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室6、一般教具、コンピューター10台(WindowsXP)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名(女性) 教師12名(内、常勤4名)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由: 理数科教師として教壇に立つため 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性			
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			
研修等			
形態			
現職教員特別参加制度			
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)			
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地況	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

調査者名：乗松 一久

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(☒ JV ☐ 日青 ☐ SV ☐ 日SV)
短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 2 月 10 日

要請番号(JL 545 - 10 - A - 25)

調査者名: 佐藤 由理

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ウガンダ	職種 理数科教師 (コード 6901)	☒ 新規 ☐ 交替 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 22 / 4	
	指導科目(英)		3 23 / 1		
プログラム番号・名 5450000000014 プロジェクト名 中等理数科教育強化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) ブカラサマイナーセミナリー (英語) Bukalasa Minor Seminary				
	3) 任地 マサカ県ブカラサ 首都(カンバラ)から南西方向 160 Km 主要都市(マサカタウン)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウガンダの中等学校(セカンダリースクール)は6年制で、7年制の小学校を卒業した学生を受け入れている。日本の中学校と高校を合わせた学校にあたる。同校の生徒は280名、男子私立校。牧師を養成するための機関として、1893年に設立されたウガンダの中でも最も歴史のある中等教育施設の一つで、各国の宗教団体からの寄付・支援によって非営利の学校運営がなされている。年間予算は約187,500米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、理数科の資質向上への貢献を目的として、JOCVを派遣している。ウガンダ政府は近年小学校教育に力を入れており、小学校への実就学率は約90%となってきた。今後、小学校教育を終えた生徒が増えていくが、政府の中等学校への支援は最低限のレベルとなっており、生徒の理数科レベルは概して低い。理数科教師不足を補い、実験を取り入れた実践的な理数科教育のレベルアップを図るため本要請がなされた。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 物理・化学・生物・数学のうち、得意な科目を担当し授業を行なう。 2. 理科科目を担当する場合、理科実験室の活用・器材の維持管理を行なう。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教科書、理科実験室、理科実験器材、教室				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員28名、学校職員25名 生徒280名(日本の中学2年～高校3年に相当) 司祭や牧師など宗教関係者		5) 業務使用言語 ☒ 英語 () ☐ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中高・理 性別理由: _____ 学歴理由: _____ 経験理由: _____ 理由: _____ 理由: _____				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
☐ 有 ☒ 無 ☐ 車輦 ☐ 単車 ☐ 自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位)		電気(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし)		
	電話(☐ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし)		水道(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし)		



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(☒ JV ☐ 日青 ☐ SV ☐ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 11 月 12 日

要請番号(JL 548 - 10- A - 32)

調査者名: 若林 昌広

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
タンザニア	職種 理数科教師 (コード 6901)	☒ 新規 ☐ 交替 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	JOCV/SV	
	日系/短期等				
	指導科目			1 22 / 4	年 月 から
職種(英) Science & Mathematics Education	2 23 / 1				
ア	指導科目(英)		3 /		

プログラム番号・名 5480000000006

プロジェクト名

教育のアクセス向上及び質の向上支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) ネワラ中学校 (英語) Newala Secondary School
	3) 任地 ムトワラ州ネワラ 首都(ダルエスサラーム)から 南 方向 440 Km 主要都市(ムトワラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ネワラ市内の4年制の男女共学中学校である。タンザニアの小学校は7年制で、続く中学校は学年的には日本の中学2年から高校2年に相当する。1989年設立。年間予算は約百万円。各学年4クラスで生徒数は約640名、教師数は4名。米国ピースコーが1名入っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニア南部のこの地域の教師(特に理数科)不足は深刻で、理数科教師の不足が理数科の学力低下を招き、それがまた理数科教師の不足を招くという悪循環に陥っている。本校の、理数科教師は1名のみである。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 生徒に対する理数教科目の指導(指導科目については、数学、物理、化学、生物の中から得意の教科を赴任後、学校側と協議して決める。) 2. 生徒への生活指導、課外活動指導も行う		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、実験室、図書室、運道具		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 4名の同僚教師	5) 業務使用言語 ☒ 英語 () ☐ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴 大卒	
	学歴理由: 配属先の要請	
	経験理由: 配属先の要請	
理由:		
理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
☐ 有 ☒ 無 ☐ 車輦 ☐ 単車 ☐ 自転車	a		☒

* 研修等(H 障がい者施設研修、A・エイズ配慮研修 a・エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(内陸性気候) 気温(10~30℃位) 電気(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし)
況域 電話(☐ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし) 水道(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(☒ JV ☐ 日青 ☐ SV ☐ 日SV)
短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 15 日

要請番号(JL 548 - 10- A- 33)

調査者名: 堤 智子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 理数科教師 (コード 6901)	☒ 新規 ☐ 交替 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	1 22 / 4	年 月 から
	指導科目			2 23 / 1	
ア	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3 /	
プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名 教育のアクセス向上及び質の向上支援プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training				
	2) 配属先名 (日本語) ニヤルンブ中等学校 (英語) Nyalumbu Secondary School				
	3) 任地 イリンガ州キロロ県イルラ 首都(ダルエスサラーム)から 南西 方向 350 Km 主要都市(イリンガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キロロ県の中で幹線道路ぞいに位置するイルラ地区にある公立校。地域住民の力で立てられたコミュニティ学校である。O レベル(中学1年生～高校2年程度)の授業を実施している。生徒数543名。教員数9名。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) キロロ県庁教育課によって推薦された中学校のうちのひとつ。教育課長が以前イリンガ県庁教育課で勤務していたとき、 JOCV(理数科教師)と一緒に仕事をしており、同様の活動をキロロ県でも展開したいと考え、要請に至った。ニヤルンブ中 学校校長も、中学生時代にJOCVより理数科目を学んだ経験を持っており、受け入れに積極的である。同校では理数科分 野の教員が不足しており、数学の教師はいない。満足な授業が行われていおらず、学校に設置されている意見箱には、数 学をきちんと勉強したいという生徒からのリクエストが常に入っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 数学の授業を受け持つ。(※受持ち学年、コマ数などは赴任後に配属先と話し合って決める) 2. 生徒が数学の勉強を好きになるよう工夫した授業を行う。 3. タンザニアに派遣されているJOCV(教育関連)と協力し、ワークショップ実施や情報共有を行う。 4. スポーツ、環境教育、日本紹介など、JOCVの興味のある分野の授業を行うことも期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教師用教材、授業に必要な文具など				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 20-50歳代 9名 (4名は大学進学するので実質5名) うち、物理教師1名、化学教師1名、生物教師1名		5) 業務使用言語 ☒ 英語 () ☐ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ☒ 無 ☐ 車輦 ☐ 単車 ☐ 自転車			a		☒
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位) 電気(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし) 電話(☐ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし) 水道(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし)				



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 15 日

要請番号(JL 548 - 10- A - 34)

調査者名: 堤 智子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
タンザニア	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 4	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2 23 / 1 3 /	
プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名 教育のアクセス向上及び質の向上支援プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training				
	2) 配属先名 (日本語) セレブ中等学校 (英語) Selebu Secondary School				
	3) 任地 イリंगा州キロロ県イルラ 首都(ダルエスサラーム)から 南西 方向 380 Km 主要都市(イリंगा)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キロロ県イルラ地区にの公立校。同校は幹線道路から約20Km離れた僻地にある、地域住民によって1988年に建てられた コミュニティ学校。Oレベル(中学1年生から高校2年程度)の授業を行っている。生徒数645名、教員数9名、大学生イン ターン5名。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) キロロ県庁教育課によって推薦された中学校のうちのひとつ。教育課長が以前の職場でJOCVと接した経験があり、同県に もJOCV活動を展開したいという計画を持っている。 同校は幹線道路から離れた僻地であるために教員が根付かず、特に理数科分野の教員が不足している。僻地の生徒にも 質の高い教育を受けさせたいと校長が考えており、県庁教育課と連携して、今回の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 理数科目のうちJOCVの得意な教科を受け持つ(現時点では、数学、物理が想定されている。) 2. 生徒が理数科分野の勉強を好きになるよう工夫した授業を行う。 3. 理数科分野の教師への助言を行う。 4. タンザニアに派遣されているJOCV(教育関連)と協力し、ワークショップ実施や情報共有を行う。 5. スポーツ、環境教育、日本紹介など、JOCVの興味のある分野の授業も行うことが期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教師用教材、授業に必要な文具など				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 20-50歳代 9名 うち、数学と物理の教師1名、生物教師1名(臨時) 化学教師1名(臨時)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			a		◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位) 電気(□安定 □不安定 ☑なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)				

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 11 月 16 日

要請番号(JL 548 - 10 - A - 35)

調査者名: 傍嶋 健

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分	派遣希望 期間	派遣希望時期	
		(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 22 / 4	年 月 から
	指導科目			2 23 / 1	
ア	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3 /	
プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名 教育のアクセス向上及び質の向上支援プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training				
	2) 配属先名 (日本語) シャンバライ中等学校 (英語) Shambalai Secondary School				
	3) 任地 タンガ州ルシヨト 首都(ダルエスサラーム)から 北西 方向 250 Km 主要都市(ルシヨト)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校はルシヨト市内に位置し、Oレベル(中学2年～高校2年程度)とAレベル(高校3年～大学教養課程程度)併設の比較的新しい中規模中等学校で、1988年に創立されている。生徒数は890名(Oレベル752名、Aレベル138名)、教師数17名と生徒数に対する教師数は少ない。年間予算は15百万円程度。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では中等教育の拡充及び改善を目的に、2004年7月から中等教育開発計画(SEDPI)が実施され、生徒の学校へのアクセス向上を図るために中等学校新設が各地で進められた。しかし教員待遇の低さや、教員養成校の容量不足から教師不足が慢性化しており、教育現場の質の低下も懸念されている。また、大卒を資格条件としている高校教師、特に理系の教師不足は深刻である。この様な状況下で、生徒に質の高い授業提供と、同僚教師に対する適切な指導方法の紹介を目的としてJOCV要請が出された。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 生徒に対し、数学・生物・化学・物理の中から指導可能な教科を受け持ち、授業を実施する。 2. 同僚教師に対しても、日本の教育現場での指導方法等を紹介し、教育現場の質の向上をめざす。 3. 可能な範囲で、課外授業として体育やスポーツ紹介、その他、隊員が得意とする分野の紹介等も期待されている。 ※受持ち学年、コマ数などは赴任後に配属先と話し合って決める。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、実験室、指導用文具				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 50歳代 同僚教師 30-50歳代 17名 補助員 30-50歳代 14名		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 女性 性別理由: 配属先の要望 ・学歴 大卒 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			a		◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(内陸性気候) 気温(15-30℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)		
域	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 548 - 10- A - 48)

調査者名: 五味 香代子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
タンザニア	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 23 / 1	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 /	
ア	指導科目(英)		3 /		

プログラム番号・名

プロジェクト名

脆弱層のための質の高い教育の機会改善支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) キラカラ中等学校 (英語) Kilakala Secondary School
	3) 任地 モロゴロ州モロゴロ 首都(ダルエスサラーム)から 西 方向 180 Km 主要都市(モロゴロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モロゴロ州にある1952年設立の女子校。0レベル(中学2年～高校2年に相当)とAレベル(高校3年～大学教養課程に相当)が設置されている。2008年6月現在の教師数: 70名、生徒数: 約970名。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニア政府は中等教育の向上を目指し、中等教育開発計画 (SEDP) を策定・実施した。これに伴い国内の中等学校数は増加したが、教員の確保が追いついておらず、中等学校での教師の質の低下が懸念されている。特に理数系科目の教師確保が難しく、地方の学校では十分な理数科教師を確保できていないのが現状である。このため地方部での理数科教育の質と量を確保し、これらを向上させることを目的としてJOCVを派遣してきた。同校は比較的都市部に位置するが、教師確保の状況は都市部でも悪化しており、質の高い教育を確保する目的でJOCVの要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 同校の生徒に対する質の高い授業を提供することで、理数系科目の学力を向上させることが期待される。 1. Aレベルの学生に対して物理の授業を週20時限程度受け持つ。(時限数は赴任時の状況により異なる) 2. 課外活動や学校の業務当番(Teacher's on duty)を受け持つことも期待されている。 3. 教室型JOCVが自主的に行っているワークショップや情報交換会への参加なども望まれる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学科担当教師: 1名 対象生徒: 約250名 (Aレベル)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別	女性	性別理由: 配属先からの受入条件
	学歴	大卒 理系	学歴理由: 高校レベルの理数系科目を教えるために必須
	経験理由:		
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 548 - 10- A- 49)

調査者名: 若林 昌広

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
タンザニア	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 4	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 23 / 1	
ア	指導科目(英)		3 /		

プログラム番号・名 5480000000006

プロジェクト名

教育のアクセス向上及び質の向上支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training		
	2) 配属先名 (日本語) キルワ中学校 (英語) kilwa Secondary School		
	3) 任地 リンディ州リンディ県キルワ 首都(ダルエスサラーム)から 南 方向 300 Km 主要都市(リンディ)までの交通手段及び所要時間(パス で約 4 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1986年にコミュニティによって設立されたこの地域のパイオニア的中学である。同時期設立のパイオニア校には、ムトワラ州のサバサバ中学(現在JOCV派遣中)がある。現在、Form 1からForm 4(日本の中学2年程度から高校2年程度に相当)まで各4クラスで計580人の生徒がいる。2009年にオランダのNGOのUKENGEE Foundationにより、20台のPC、PC用ソーラー設備が寄贈された。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニアではより多くの子供たちに教育の機会を提供するため、中等学校の新設が各地で進められている。しかし、教師不足が深刻化しており、教育の質の低下が懸念されている。その結果、理数科教育の質の低下がまた理数科教師の不足を招くと言う悪循環に陥っている。この学校は地域の中核的中学であるため、昨今の近隣地域での中学校の新設の度に教師がそちらに転勤し、その補充がされないため、現在校長を含め、7名の教師しかいない。理数科の教師は不在である。一刻も早いJOCVの赴任が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 生徒に対する理数科教科の指導 2. 実験室、実験器具の保守整備 3. PC初心者である生徒および多少PC経験のある教師に対し、可能な範囲でPCの利用・活用法についての助言を行うことも期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、実験室(物理と化学)、実験器具。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、教師6名。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴 大卒 理系		
	学歴理由: 配属先の要請		
経験理由:			
理由:			
理由:			
活動用交通手段の必要性			
○有 ●無	○車輦	○単車	○自転車
研修等		形態	現職教員特別参加制度
			◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)			
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地 況域	気候(海岸性気候) 気温(20~35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 23 日

調査者名: 高橋 信弥

要請番号(JL 551 - 10- A - 07)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ザンビア	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	1 23 / 1			年 月 から	
	2 /				
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)		3 /		
プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名 理数科教育改善プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ルコンバ小中学校 (英語) Lukomba Basic School				
	3) 任地 中央州カピリムボシ郡ルコンバ地区ムブラ 首都(ルサカ)から 北東 方向 370 Km 主要都市(カピリムボシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.6 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方の全日制小中学校であるが、付近に高校がないことから、高校生も通学している。1年生から12年生を2シフト制にし、約1400名の生徒が学んでいる。教師数は24名。他国からの援助はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビア国教育省は第5次国家開発計画をもとに教育環境の整備・改善に向け力を入れている。特に子供たちの進学を奨励しているが、慢性的な教員不足に陥っているため、協力隊員の派遣が望まれている。また、当国教育省では、現職教員研修にも力を入れており、同校の位置する中央州はJICA理科研究授業支援プロジェクト・フェーズⅡによる、授業研究を通じた現職教員研修が実施されている。現在本校でも教員研修が盛んに実施されているため、同研修でのボランティアによる授業や、新しい実験等の紹介も期待されている。前任者は、8年生の数学と理科および10、11年生の化学を担当中。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①8、9年生(日本の中学2、3年生相当)4クラスの理科(Environmental Scienceと呼ばれる総合理科)と、数学の授業を受け持つ。②10-12年生(日本の高校1-3年生相当)の物理、化学、数学の中から対応可能な教科の授業を受け持つ。③課外活動としてJETSクラブ(科学技術クラブ)やスポーツ活動顧問・クラス担任また補習授業等を行う。④ゾーンリソースセンター(地区教員研修センター)において、同僚の教員や同地区他校の教員と協力し、ワークショップを開催したり、授業研究を行ったりすることで、授業の質の向上に積極的に寄与する。 注:トイレは屋外。水は200mlほどはなれた井戸から汲んでくる。こうした生活に適應できることが必須。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サイエンスキットと呼ばれる簡易実験セット(ピーカー、試験管、天秤、骨格模型、磁石、粘土、アルコールランプ等) リソースセンターにコンピュータ2台				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:教員24名(30歳代~40歳代) 教員養成校卒、小学校もしくは中学校の教員免許所持 指導対象者:8、9年生(日本の中学2-3年生相当) 10-12年生(日本の高校1-3年生相当)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴 大卒 理系 学歴理由: 当国の教員として活動するのに必須				
	経験理由:				
	理由:				
活動用交通手段の必要性					
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
研修等					
形態					
現職教員特別参加制度					
◎					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)					
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域 気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)					
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 □不安定 ☑なし)					

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(☒ JV ☐ 日青 ☐ SV ☐ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 8 日

要請番号(JL 551 - 10- A- 16)

調査者名: 高橋 信弥

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 理数科教師 (コード 6901)	☒ 新規 ☐ 交替 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	1 22 / 3	年 月 から
	指導科目			2 22 / 4	
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3 /	
プログラム番号・名 55100000000008 プロジェクト名 理数科教育改善プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) マサイティ郡教育事務所 チャムンダ小中高校 (英語) Masaiti District Education Office, Chamunda Basic School				
	3) 任地 コッパーベルト州マサイティ 首都(ルサカ)から 北西 方向 320 Km 主要都市(ルアンシャ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.6 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) グレード1から9(日本の小学校1年生から中学校9年生程度)の約800名の生徒が通う小中学校。教員数約27名 2008年より理科研究授業プロジェクトの実施対象地区となった。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中高等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、小中学校には、8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。また、理科研究授業技術協力プロジェクトが実施する「授業研究」の促進、新しいアイデアの投入を期待され、マサイティ郡教育事務所長の強い要望によりボランティアの要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 ① 数学と理科の授業を受け持ち、生徒の興味を向上させ、理解を深める。 ② 科学技術クラブ(JETS)や運動クラブ(対応可能な範囲で)を担当する。 ③ 理科研究授業技術協力プロジェクトのファシリテーター(授業研究促進者)と協力して理科実験教材開発の紹介、研究授業等のワークショップを同校、及び郡のリソースセンター(教員研修所)において積極的に企画し実施する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サイエンスキットと呼ばれる理科簡易実験道具				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教員:1名 数学教員:1名(臨時教員)		5) 業務使用言語 ☒ 英語 () ☐ ()		6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・学歴 大卒 教育学		性別理由:		
	・経験 実務経験 2年以上		学歴理由: 授業研究の実施に必要なため		
			経験理由: 授業研究の実施に必要なため		
		理由:			
		理由:			
活動用交通手段の必要性					
☐ 有 ☒ 無 ☐ 車輦 ☐ 単車 ☐ 自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度
					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位)		電気(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし)		
	電話(☐ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし)		水道(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし)		



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(☒ JV ☐ 日青 ☐ SV ☐ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 8 日

要請番号(JL 551 - 10- A - 17)

調査者名: 高橋 信弥

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 理数科教師 (コード 6901)	☒ 新規 ☐ 交替 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	1 22 / 3	年 月 から
	指導科目			2 22 / 4	
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3 /	

プログラム番号・名 5510000000008

プロジェクト名

理数科教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ナンプドゥエ高等学校 (英語) Nampundwe High School
	3) 任地 中央州ナンプドゥエ 首都(ルサカ)から 南西 方向 57 Km 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全校生徒約900名の全日制高等学校。但し、全生徒約1,600名の小中学校も同じ敷地内にある。同校の位置する中央州はJICAとザンビア教育省が実施する「授業研究支援技術協力プロジェクト(SMASTE-CPD)」を実施中であり学校をベースとした教員研修(特に授業研究)を盛んに実施している。年間予算は約7,000,000円

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビア国教育省は第5次国家開発計画をもとに教育環境の整備・改善に向け力を入れている。特に子供たちの進学を奨励しているが、慢性的な教員不足に陥っている。教育環境を巡る状況を考えると今後も教員の補充が容易には望め無いため、隊員派遣が望まれている。また、現職教員に係る研修にも力を入れており、同校の位置する中央州はJICA授業研究支援プロジェクトが実施中であり学校をベースとした授業研究を盛んに実施している為、ボランティアによる新しい実験方法や公式の紹介も期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 ①グレード10から12(日本の高校1年生から3年生程度)の生徒へ物理を教授する。(可能であれば化学、生物、数学のどれかも担当して欲しい) ②現職教員研修(School Based-Continuous Professional Development)において、授業研究を通して身の回りの物品を使用しての実験紹介やザンビアでは一般的でない数学の公式の紹介等 ③JETSクラブ(科学技術クラブ)への指導 ④状況に応じて小中学校のグレード8または9(日本の中学校2-3年生相当)の理科および数学も担当する可能性がある。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な実験道具。コンピュータ

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学教師:4名 理科教師:4名 生徒:グレード10-12(日本の高校1年生から3年生程度) グレード8-9(日本の中学生2年生から3年生程度)	5) 業務使用言語 ☒ 英語 () ☐ ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:	
	・教諭免許 中高・理	学歴理由: 当国の教員として活動するための必須条件	
	・学歴 大卒	経験理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
☐ 有 ☒ 無 ☐ 車輦 ☐ 単車 ☐ 自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし)
況域 電話(☐ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし) 水道(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 8 日

要請番号(JL 551 - 10 - A - 18)

調査者名: 高橋 信弥

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ザンビア	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2 22 / 4	
			3 /		

プログラム番号・名 5510000000008

プロジェクト名

理数科教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education		
	2) 配属先名 (日本語) 中央州教育事務所 チンドウィン小中学校 (英語) Central Province Education Office, Chindwin (A) Basic School		
	3) 任地 中央州 カブエ 首都(ルサカ)から 北 方向 140 Km 主要都市(カブエ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全校生徒約900名 教員数46名の全日制小中学校。同校の位置する中央州はJICAとザンビア教育省が実施する「授業研究支援技術協力プロジェクト(SMASTE-CPD)」を実施中であり、学校をベースとした教員研修(特に授業研究)を盛んに実施している。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中高等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、同校には8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。 また、授業研究支援技術協力プロジェクト(SMASTE-CPD)」が実施支援している「授業研究」の促進、新しいアイデアの投入も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①8、9年生(日本の中学2、3年生程度)に理科及び数学の授業を行う。 ②理科はEmvironmental Science(環境理科)と呼ばれ、物理、化学、生物、地学の内容が統合されたような総合理科。身の回りのものを利用した実験や教材等を導入して、子供たちの興味を惹くような授業が望まれている。 ③必要に応じてクラス担任やクラブ活動(特に科学技術クラブや運動クラブ)等を担当する。 ④補習授業や教材開発等を積極的に行い、子供たちの学力の向上を図る。 ⑤現職教員に対して、授業研究を通して身の回りの物品を使用しての実験紹介や、ザンビアでは一般的でない数学の公式の紹介等を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験管、ピーカー、アルコールランプ等一般的な理科実験器具。ただし、実験室はないので、通常教室での実験実施となる		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学教師:1名 理科教師:2名 生徒:日本の中学2年生から3年生程度	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: 当国の教員として活動するための必須条件		
	経験理由: 教員研修への協力で指導経験が必要		
理由:			
理由:			
活動用交通手段の必要性			
研修等			
形態			
現職教員特別参加制度			
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)			
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地況	気候(サバンナ)	気温(5-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)		



事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 8 日

要請番号(JL 551 - 10- A - 19)		調査者名: 高橋 信弥				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 理数科教師 (コード 6901)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	22 / 4	
	指導科目(英)		3	/		
プログラム番号・名 5510000000008 プロジェクト名 理数科教育改善プログラム						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) 中央州教育事務所 ルカンダ小中学校 (英語) Central Province Education Office, Lukanda Basic School					
	3) 任地 中央州 カピリンボシ 首都(ルサカ)から 北 方向 200 Km 主要都市(カピリンボシ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全校生徒約2,000名の小中学校。同校の位置する中央州はJICAとザンビア教育省が実施する「理科研究授業支援プロジェクト(SMASTE-CPD)」を実施中であり、学校をベースとした教員研修(特に授業研究)を盛んに実施している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中高等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、同校には8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足していることからボランティアの要請に至った。 また、授業研究支援技術協力プロジェクト(SMASTE-CPD)が実施支援している「授業研究」の促進、新しいアイデアの投入も期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①グレード8及び9(日本の中学2、3年生程度)の生徒へ数学または理科を教授する。 ②理科はEnvironmental Science(環境理科)と呼ばれ、物理、化学、生物、地学の内容が統合されたような総合理科。身の回りのものを利用した実験や教材等を導入して、子供たちの興味を引くような授業が望まれている。 ③現職教員に対して、授業研究を通して身の回りの物品を使用しての実験紹介や、ザンビアでは一般的でない数学の公式の紹介等を行う。 ④JETSクラブ(科学技術クラブ)への指導 ⑤対応可能な範囲でスポーツ活動の指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教師:4名(大卒、教育学部) 数学教師:5名(大卒、教育学部)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)			
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	性別理由:					
	・学歴 大卒 理系 学歴理由: 当国の教員として活動するための必須条件					
	・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 教員研修への協力で指導経験が必要					
理由:						
理由:						
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車				×		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位)		電気(□ 安定 ☑ 不安定 □ なし)	水道(□ 安定 ☑ 不安定 □ なし)		
	電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし)					

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(☒ JV ☐ 日青 ☐ SV ☐ 日SV)
短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 8 日

要請番号(JL 551 - 10 - A - 20)

調査者名: 高橋 信弥

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ザンビア	職種 理数科教師 (コード 6901)	☒ 新規 ☐ 交替 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2 22 / 4 3 /	

プログラム番号・名 5510000000008

プロジェクト名

理数科教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ソルウェジ・テクニカル高等学校 (英語) Solwezi Technical High School
	3) 任地 北西部州 ソルウェジ 首都(ルサカ)から 北西 方向 584 Km 主要都市(ソルウェジ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全校生徒約1200名 教員数67名の日本で言う高専のような、特に理数科の成績の良い学生が入学する高校。同校の位置する北西部州はJICAとザンビア教育省が実施する「授業研究支援技術協力プロジェクト(SMASTE-CPD)」を実施中。学校をベースとした教員研修(特に授業研究)の普及を実施している。同地域では米国ボランティア平和部隊(ピース・コープ)が数名活動している。年間予算は約16,500,000円

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビア国教育省は第5次国家開発計画をもとに教育環境の整備・改善に向け力を入れている。特に子供たちの進学を奨励しているが、慢性的な理科教員不足に陥っている為、協力隊員派遣が望まれている。また、第5次国家開発計画では、現職教員に係る研修にも力を入れており、同校の位置する北西部州はJICA授業研究支援技術協力プロジェクトの対象地区となり、学校をベースとした授業研究を活性化するうえで、ボランティアによる新しい実験方法や公式の紹介等が期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 ①グレード10から12(日本の高校1年生から3年生程度)の生徒へ物理と化学を教授する。 ②現職教員研修(School Based-Continuous Professional Development)において、授業研究を通して身の回りの物品を使用しての実験紹介等の実施が期待されている。 ③JETSクラブ(科学技術クラブ)への指導
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な化学、物理の実験道具および試薬、生物用の視覚教材

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教師: (25-45歳) 生徒: 日本の高校1-3年生程度(北西部州内のレベルの高い生徒が通っている学校です)	5) 業務使用言語 ☒ 英語 () ☐ ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:	
	・教諭免許 高・理	学歴理由: 教員として活動するためには最低限必要	
	・学歴 大卒	経験理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
☐ 有 ☒ 無 ☐ 車輦 ☐ 単車 ☐ 自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし) 電話(☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし) 水道(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし)
----------	---



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 8 日

要請番号(JL 630 - 10- A - 01)

調査者名: 谷原千代

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
モザン ビーク	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 /	
	指導科目(英)		3 /		

プログラム番号・名 6300000000006

プロジェクト名

初等教育へのアクセスの改善・質の向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture
	2) 配属先名 (日本語) イニヤミッサ中等学校 (英語) Inhamissa Secondary School - Xai-Xai
	3) 任地 ガザ州シャイシャイ市 首都(マプト)から 北東 方向 230 Km 主要都市(シャイシャイ中心部)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1992年開校の8-10年生(日本の中学校レベル)を対象とした公立校。3部制(午前、午後、夜間)で、夜間は勤労学生を対象としている。生徒約2200名(うち夜間700名)、教員約40名、教室数12。年間予算は約65万円(20万メティカイス)。外国の援助は特にないが、民間企業による教室の増床が行われている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モザンビークの中等教育機関においては、就学率の向上に伴って生徒数が急増する一方で、教員不足に陥って、無資格・教員の採用がやむなく行われている。数学教育では、公式を証明無しに紹介し、練習問題を行う傾向が強く、そのため基礎学力が養われず、応用問題や数学そのものを苦手とする生徒が非常に多い。教員数不足を補うとともに、数学教育の質の向上を図るため、ボランティアが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・通常授業(数学)の担当(8-10年生)夜間は含まない。 必要に応じて、 ・試験対策授業や補講の開催 ・教員を対象にしたセミナーや勉強会の企画・開催 ・他校配属ボランティアや州教育局との情報共有、セミナーの開催等		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学教員7名(高～大卒、25～55歳、常勤・非常勤) 生徒(13～25歳)	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中・数 性別理由: ・学歴 大卒 学歴理由: 同僚教員への指導も求められる ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 即戦力が必要 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(サバンナ気候) 気温(15-38℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

要請番号(JL 636 - 10- A- 01)

調査者名: 吉永 由美

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ルワンダ	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2 22 / 4	
	指導科目(英)		3 23 / 1		

プログラム番号・名 63600000000008

プロジェクト名

科学技術教育・訓練プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) セント・アロイ ルワマガナ中高等学校 (英語) St. Aloys Rwamagana Group School
	3) 任地 東部県ルワガナ郡ルワマガナ 首都(キガリ)から 南東 方向 60 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1965年にカトリック系教会によって中等教育を目的に設立され、78年に理数系教育機関に変更。現在は教育省直轄で運営している。生徒数1,159人(男女共学)、教師39名、現在外国の援助は無い。年間予算約260,000USD。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ル国政府は科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では慢性的に理数科教師が不足している。JICAは教育省と協力し、2008年2月から全国中等理数科現職教員の研修制度を導入するプロジェクト(「中等理数科教育改善プロジェクト(Strengthening Science and Mathematics in Secondary Education /SMASSE)」)を実施しており、同校を地方研修センターとして強化中である。同校は、実験用機材を保持しているが、全く活用されていない。隊員要請として限られた機材と予算の中で実験をとまう教授が可能な物理教師が求められた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 高校レベルの物理クラスを担当する。 2. 基礎から応用レベルまでの幅広い範囲の授業を行う。 3. 理数科担当教員と授業内容や進度を相談しながら、教員たちのレベルアップの一助を担う。 4. 理論に偏っている授業を実験を用いて生徒たちに身近な感覚を与え、理解させる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、実験機材他		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理数科教師13名(うち女性4名、26~62才)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 即戦力とするため	
	・経験 実務経験 2年以上	理由:
	・教諭免許 中・理もしくは高・理	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	---



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(☒ JV ☐ 日青 ☐ SV ☐ BSV)
短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

調査者名: 吉永 由美

要請番号(JL 636 - 10- A- 02)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ルワンダ	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2 22 / 4 3 23 / 1	
プログラム番号・名 63600000000008 プロジェクト名 科学技術教育・訓練プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ニヤマガベ中等学校 (英語) Nyamagabe Secondary School				
	3) 任地 南部県ニヤマガベ郡ガサカ 首都(キガリ)から 南 方向 160 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1998年、理数系教育の強化を目的に教育省が設立した。生徒数740人(男女共学)、教師22名、現在外国の援助は無い。年間予算約140,000USD。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ル国政府は科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では慢性的に理数科教師が不足している。JICAは教育省と協力し、2008年2月から全国中等理数科現職教員の研修制度を導入するプロジェクト(「中等理数科教育改善プロジェクト(Strengthening Science and Mathematics in Secondary Education /SMASSE)」)を実施しており、同校を地方研修センターとして強化中である。同校は、実験用機材を保持しているが、全く活用されていない。隊員要請として限られた機材と予算の中で実験をとまう教授が可能な物理教師が求められた。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 高校レベルの物理クラスを担当する。 2. 基礎から応用レベルまでの幅広い範囲の授業を行う。 3. 理数科担当教員と授業内容や進度を相談しながら、教員たちのレベルアップの一助を担う。 4. 理論に偏っている授業を実験を用いて生徒たちに身近な感覚を与え、理解させる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、実験機材他				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 理数科教師17名(うち女性1名、20~50才)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 関係者間の調整業務が主となるため ・教諭免許 中・理もしくは高・理 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車					×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(熱帯性) 気温(15-30℃位)		電気	☑ 安定 □ 不安定 □ なし	
地 域	電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし)		水道	□ 安定 ☑ 不安定 □ なし	

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(☒ JV ☐ 日青 ☐ SV ☐ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

要請番号(JL 636 - 10- A - 09)

調査者名: 吉永由美

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ルワンダ	職種 理数科教師 (コード 6901)	☒ 新規 ☐ 交替 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	22 / 4	
	指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名 6360000000008

プロジェクト名

科学技術教育・訓練プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education		
	2) 配属先名 (日本語) ラ・サル ビュンバ中高等学校 (英語) La Salle Byumba Secondary School		
	3) 任地 北部県ギチュンビ郡ビュンバ 首都(キガリ)から 北 方向 60 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1953年にカトリック系教会によって教員養成を目的に設立され、78年に中等教育機関に変更。98年に再度教員養成校となるが、2003年に理数系(数学・物理)教育機関に変更、2006年より生物・化学コースが開設されている。生徒数740人(男女共学)、教師29名、現在外国の援助は無い。年間予算約107,000USD。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ル国政府は科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では慢性的に理数科教師が不足している。JICAは教育省と協力し、2008年2月から全国中等理数科現職教員の研修制度を導入するプロジェクト(「中等理数科教育改善プロジェクト(Strengthening Science and Mathematics in Secondary Education /SMASSE)」を実施しており、同校を地方研修センターとして強化中である。同校は、実験用機材を保持しているが、全く活用されていない。隊員要請として限られた機材と予算の中で実験を伴う教授が可能な生物・化学教師が求められた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 中高レベルの生物・化学クラスを担当する。 2. 基礎から応用レベルまでの幅広い範囲の授業を行う。 3. 理数科担当教員と授業内容や進度を相談しながら、教員たちのレベルアップの一助を担う。 4. 理論に偏っている授業を実験を用いて生徒たちに身近な感覚を与え、理解させる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、実験機材他		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理数科教師25名(うち女性4名、25～59才)	5) 業務使用言語 ☒ 英語 () ☐ ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由: .		
	学歴理由: .		
	経験 実務経験 2年以上 理由: 即戦力とするため		
・教諭免許 中・理もしくは高・理 理由: .			
活動用交通手段の必要性			
研修等		形態	現職教員特別参加制度
○有 ☒ 無 ☐ 車輦 ☐ 単車 ☐ 自転車			x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)			
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地況	気候(熱帯性) 気温(15-30℃位)	電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)	水道(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし)
電話	(☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし)		



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

要請番号(JL 021 - 10- A - 05)

調査者名: 小杉 尚子

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
カンボジ ア	職種 小学校教諭 (コード 6902)	○新規 ●交替 3 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Primary School Education			2	22 / 4	
	指導科目(英)		3	23 / 1		

プログラム番号・名

プロジェクト名

その他(社会的弱者支援)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport
	2) 配属先名 (日本語) シハヌークビル小学校教員養成校 (英語) Provincial Teacher Training College, Sihanouk Ville
	3) 任地 シハヌークビル 首都(プノンペン)から 南西 方向 210 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1980年に設立された小学校教員を養成するための学校。2年制の学校で、1年生・2年生ともに2クラスずつ、約100名の学生が、クメール語、算数、理科、社会科、体育などを中心に学んでいる。教員数は15名(うち女性6名)。敷地内には付属小学校もあり、教育実習ができるようになっている。現在理科教育で、シニアボランティアを派遣中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2005年から2009年までは体育隊員が、2007年から現在までは小学校教諭隊員が派遣され、体育に加え音楽や図工の指導を行っている。校長・教頭ともに情操教育について高い関心を持っている。NGOから鍵盤ハーモニカやオルガンなどが寄贈されているが、これらを適切に教えられる教師がいない状況が続いている。引き続き音楽を中心に、図工・体育の指導を同校教員と学生に対し行って欲しいと、隊員の要請を受けた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 鍵盤ハーモニカやオルガンの基本知識と演奏方法を、同校の音楽担当教員に指導する 2. 楽しみながら学べる音楽の授業を同僚教員とともに検討し、学生や付属小学校の児童を指導する 3. 楽しみながら学べる図工の授業を同僚教員に紹介し、教授法や教材作成のアドバイスをを行う 4. 物や環境が整備されていない学校現場で実施可能な体力づくりの運動を、同僚教員とともに考案し、授業を実施する 5. 音楽・図工・体育に関する指導内容を各教科の担当教員とともに検討し、指導書を作成する		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 鍵盤ハーモニカ数台、オルガン約30台、リコーダー、音楽室		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 音楽 1名(40代女性) 図工 1名(30代男性) 体育 1名(40代男性)	5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 主として教官に対する指導となるため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

要請番号(JL 021 - 10- A- 07)

調査者名:小杉 尚子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
カンボジア	職種 小学校教諭 (コード 6902)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Primary School Education			2 22 / 4	
ア	指導科目(英)		3 23 / 1		
プログラム番号・名		プロジェクト名			
その他(社会的弱者支援)					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport				
	2) 配属先名 (日本語) コンボントム小学校教員養成校 (英語) Provincial Teacher Training College, Kompong Tom				
	3) 任地 コンボントム 首都(ブナンペン)から 北東 方向 162 Km 主要都市(ブナンペン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2年制の小学校教員養成校で、修了生はコンボントム州の小学校教員となる。各学年約120名、合計約240名が就学中である。高校を卒業して同校に進学した学生と、僻地の中学校を卒業して進学した学生の2グループに分かれている。教員数は23名で、国語、算数、理科、社会、家庭科、音楽、英語、体育などを教えている。ノルウェーのボランティアが2名活動している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジアの小学校の授業は、クメール語、算数、理科、社会、英語に重点を置いており、情操教育分野については余剰時間での対応となっている(体育は独立した科目になっているが、音楽や図工は特別活動の一つとして位置づけられているにすぎない)。しかし同校は児童の体力向上や社会規範遵守の大切さ、また芸術を通して児童の創造性を養う重要性を理解しており、多くの教官が積極的に隊員から学ぶ事を期待している。現在派遣中の隊員は、図工、音楽(鍵盤ハーモニカ)の授業を中心に活動を行っている。引き続き同僚教官とともに授業を行いながら、情操教育の大切さを広めていく事が期待される。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚教官とともに図工・音楽・体育についての年間指導計画を策定する 2. 同僚教官とともに図工・音楽・体育の授業内容を検討し、さまざまな授業展開例を紹介する 3. 同僚教官へ情操教育の意義や生徒中心の授業の重要性について説明し、理解を深めてもらう 4. 同僚教官とともに図工・音楽・体育の授業を担当し、学生に対する実践的指導を行う 5. 身の回りにあるものを工夫して、各教科の学習教材を作成する 6. 同僚教官が実施する授業についての助言を行い、指導技術の向上を図る				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 鍵盤ハーモニカ、リコーダー、バレーボール、サッカーボール、バスケットボール				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 音楽・図工担当 25歳女性 体育担当 28歳男性		5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・教諭免許 小学校教諭		性別理由:		
	・経験 実務経験 2年以上		学歴理由:		
			経験理由: 主として教官に対する指導となるため		
		理由:			
		理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況 域	気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

調査者名: 小杉 尚子

要請番号(JL 021 - 10- A - 09)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
カンボジ ア	職種 小学校教諭 (コード 6902)	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から	
	職種(英) Primary School Education			2 22 / 4		
	指導科目(英)		3 23 / 1			
プログラム番号・名 その他(社会的弱者支援)						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport					
	2) 配属先名 (日本語) チアシム小学校 (英語) Chea Sim Primary School					
	3) 任地 バッタンバン 首都(プノンペン)から 北西 方向 260 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) バッタンバンにある児童数約1400人の小学校で、6~11歳の児童が算数、理科、体育、社会(図工、音楽を含む)、クメール語を学んでいる。教室数は24室で、授業は午前・午後の二部制で行われている。年間業務予算は約\$2700。敷地内に幼稚園を併設している。同校には2003年から2代小学校教諭隊員が派遣されており、体育と音楽の指導を中心に活動した。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は情操教育の重要性は理解しているが、体育、図工、音楽の専門的な知識を持った教諭が不足している。特に体育においては明確な教授法が普及しておらず、用具や場所の不足などもあり簡単な体操を行う程度に留まっている。そこで同僚教諭とともに体育、図工、音楽の授業を担当し、児童の体力向上や協調性・創造性の育成を図るとともに、同僚教諭に対しても各教科の効果的な指導方法を助言するため、情操教育分野での隊員要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚教諭へ情操教育の意義や児童中心の授業の重要性について説明し、理解を深めてもらう 2. 同僚教諭とともに体育、図工、音楽の年間指導計画を作成する 3. 体育、図工、音楽(主として鍵盤ハーモニカ)の授業を担当し、カンボジアの情操教育の現状を把握するとともに、配属先に適した形での改善を提案する 4. 同僚教諭に各教科の実技を指導するとともに、同僚教諭が授業を行う際にその補佐をする 5. 同僚教諭とともに音楽会や運動会を企画・開催し、学校行事を活性化させる					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 鍵盤ハーモニカ47台、ピアノ1台、ボール					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性)、教頭(女性、39歳) 教諭 58名(うち女性51名)		5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	・教諭免許 小学校教諭 ・性別 女性 性別理由: 同僚教諭のほとんどが女性のため					
	学歴理由:					
	経験理由:					
理由:						
理由:						
活動用交通手段の必要性				研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)						
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 11 日

要請番号(JL 021 - 10- A - 13)

調査者名: 小杉 尚子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 小学校教諭 (コード 6902)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			3	23 / 1
プログラム番号・名 0210000000015 プロジェクト名 教育の質とアクセス向上プログラム					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sports				
	2)配属先名 (日本語) プレイベン小学校教員養成校 (英語) Provincial Teacher Training Center, Prey Veng				
	3)任地 プレイベン州プレイベン市コンボンレウ地区 首都(プノンペン)から 南東 方向 90 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先では、高校を卒業した生徒が2年間の教員養成課程を履修し、卒業後は州内の小学校教員となる。教員は18名(女性7名)、生徒は1学年146人(5クラス)、2学年106人(4クラス)で、国語(クメール語)、算数、理科、社会科、家政、体育、コンピュータを学んでいる。音楽と図工は社会科の中に含まれている。敷地内には児童数300人の付属小学校が併設され、21年度1次隊の理科数科教師隊員が活動中である。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジアの教育現場では体育、音楽、図工等の情操教育の指導要綱が整備されていなく、教員はそれぞれ独自の方法で授業を実施している。しかし、その内容は児童の感性を養うには充分とは言えず、またどのような指導をすれば良いのかの知識も不足しているのが現状である。そこで日本での教員が地元の教員とともに授業を行うことで、児童の感性が養える授業内容への改善が期待されている。音楽に関しては、JHP・学校をつくる会(日本のNGO)の楽器演奏研修に教員を派遣し、楽器が寄贈されているが、仕舞われたままの状態なので、楽器演奏指導も期待されている。				
	2)期待される具体的業務内容 ・音楽、図工、体育の授業について、児童の興味を引き出す授業方法を紹介する。 (日本での手法を紹介し、配属先に適した形での導入が期待されている。) ・児童が中心となるような授業内容の向上を支援する。 ・同僚教員及び生徒に対し、情操教育とはどのようなものなのか、またその楽しさを理解してもらう。 ・日本のNGOから寄贈された鍵盤ハーモニカやリコーダーなどの楽器演奏の指導を行う。 ・情操教育で必要とされる教材の現地にある材料での製作を支援する。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 鍵盤ハーモニカ、リコーダー				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 体育教員 男性2名 38～40才 経験10年以上 音楽担当 女性46才 図工担当 男性47才		5)業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()		6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・教諭免許 小学校教諭		性別理由:		
	・経験 実務経験 3年以上		学歴理由:		
			経験理由: 状況に対応できる創意、工夫が必要となる。		
		理由:			
		理由:			
活動用交通手段の必要性				研修等	形態
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(20～40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)				



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 22 日

要請番号(JL 024 - 10- A- 11)

調査者名: 山根 幸子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 小学校教諭 (コード 6902)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Primary School Education			2	23 / 1	
	指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名

プロジェクト名

基礎教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ルアンナムター県教育局 (活動先はサイソンブン小学校) (英語) Provincial Education Service, Luang Namtha (Saysomboun Primary School)
	3) 任地 ルアンナムター県ナムター郡 首都(ビエンチャン)から 北 方向 400 Km 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ルアンナムター県教育局は、県内の小・中学校の教育管理、教育の質の向上のためのプログラムの実施と県内の成人、子どもたちに対する教育機会の提供を行っている。主な活動先になる小学校は全校児童数約190名、1～5学年まで全8クラスある完全校である。少数民族出身の児童も少なくないが、県の中心地に住んでいるためラオス語は理解できる。外国の援助としては、EUIによって新しい教室が作られた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAは2008年6月まで同校の近くにある教員養成学校(TTS)の教員を対象に「理数科教員養成プロジェクト(SMATT)」を実施してきた。TTS教員の知識は向上したが、一方で、小・中学校の現職教員の指導力、教材開発等への協力が必要とされており、特に算数科の改善は急務である。県教育局と協議の結果、将来的に同校を算数科のモデル校にしていこうと意見が一致し、今回の要請に至った。2010年より他県ではJICA「理数科現職教員研修改善プロジェクト(小学校対象)」が実施される。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. サイソンブン小学校を算数科モデル校としていくための教師の質の向上 2. 教師の算数科の指導力、児童の理解力向上のための教具、補助教材作り 3. モデル校としての教室作り等に対する助言 4. 教師の質向上のためのセミナー、ワークショップの企画、開催 5. 教員養成学校からの実習生への指導、助言 6. 県教育局、教員養成学校、サイソンブン小学校の連携調整や助言 7. 小学校全体の質が向上するよう環境や学校保健等に関するアドバイス		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、文房具類等		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教員数9名(全員女性)	5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由:
・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 教授法についてのアドバイスも行うため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性

●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(☒ JV ☐ 日青 ☐ SV ☐ 日SV)
短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 22 日

要請番号(JL 024-10-A-12)

調査者名: 山根 幸子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ラオス	職種 小学校教諭 (コード 6902)	☒ 新規 ☐ 交替 代目	☒ 2年 ☐ 1年 ☐ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Primary School Education			2 23 / 1	
	指導科目(英)		3 /		
プログラム番号・名 基礎教育改善プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ビエンチャン県教育局 (活動先はポンホン小学校) (英語) Provincial Education Service, Vientiane Province (Phonehong Primary School)				
	3) 任地 ビエンチャン県ポンホン郡 首都(ビエンチャン特別市)から 北 方向 70 Km 主要都市(ビエンチャン特別市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県教育局は、県内の小・中学校の教育管理、教育の質の向上のためのプログラムの実施と、成人、子どもたちに対する教育機会の提供を行っている。主な活動先になるポンホン小学校は全校児童数約300名、1～5学年までである完全校であり、同小学校から4kmほど離れた所に分校がある。UNICEF、ラオスの子ども等いくつかの機関から援助を受けている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAは2008年6月まで全国の教員養成校(TTC/TTS)の教員を対象に「理数科教員養成プロジェクト(SMATT)」を実施してきた。TTC/TTS教員の知識は向上したが、一方で、小・中学校の現職教員の指導力、教材開発等への協力が必要とされており、特に算数科の改善は急務である。県教育局、郡教育局と協議した結果、将来的に同校を算数科のモデル校にしていることで意見が一致し、今回の要請に至った。2010年より他県にてJICA「理数科現職教員研修改善プロジェクト(小学校対象)」が実施される。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. ポンホン小学校を算数科モデル校としていくための教師の質の向上 2. 教師の算数科の指導力、児童の理解力向上のための教具、補助教材作り 3. モデル校としての教室作り等に対する助言 4. 教師の質向上のためのセミナー、ワークショップの企画、開催 5. 県教育局、郡教育局との連携調整や助言 6. 小学校全体の質が向上するよう環境や学校保健等に関するアドバイス				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、文房具類等				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教員数 15名 24-35歳、3-35年間の指導経験 学士号取得教員なし 教授法に定評があり、他校他県からの見学が多い		5) 業務使用言語 ☒ ラオス語 () ☐ ()		6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 小学校教諭 性別理由: ・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 教授法についてのアドバイスも行うため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性 ☒ 有 ☐ 無 ☐ 車輦 ☐ 単車 ☒ 自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度 ☒
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位) 電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし) 電話(☐ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし) 水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)				



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 22 日

調査者名: 山根 幸子

要請番号(JL 024 - 10- A- 13)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ラオス	職種 小学校教諭 (コード 6902)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Primary School Education			2 23 / 1	
	指導科目(英)		3 /		
プログラム番号・名 プロジェクト名					
基礎教育改善プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) サバナケット県教育局 (活動先はボンサワンヌア小学校) (英語) Provincial Education Service, Savanaket (Phonesavang Newa Primary School)				
	3) 任地 サバナケット県カイソン郡 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 450 Km 主要都市(カイソン郡)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県教育局は、県内の小・中学校の教育管理、教育の質向上のためのプログラムの実施と県内の成人、子どもたちへの教育機会の提供を行っている。主な活動先になる小学校は全校児童数約620名、1～5学年まで全16クラスある完全校である。算数科の授業は各学年6時間/週である。同校は教員養成短大の実習先であり、県内のモデル校になるよう期待されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAは2008年6月まで同校の近くにある教員養成短大(TTC)の教員を対象に「理数科教員養成プロジェクト(SMATT)」を実施してきた。TTC教員の知識は向上したが、一方で、小・中学校の現職教員の指導力、教材開発等への協力が必要とされており、特に算数科の改善は急務である。県教育局と協議の結果、将来的に同校を算数科のモデル校にしていこうと意見が一致し、今回の要請に至った。2010年より同県(対象郡未定)ではJICA「理数科現職教員研修改善プロジェクト(小学校対象)」が実施される。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. ボンサワンヌア小学校を算数科モデル校としていくための教師の質の向上 2. 教師の算数科の指導力、児童の理解力向上のための教具、補助教材作り 3. モデル校としての教室作り等に対する助言 4. 教師の質向上のためのセミナー、ワークショップの企画、開催 5. 教員養成短大からの実習生への指導、助言 6. 県教育局、教員養成短大との連携調整や助言 7. 小学校全体の質が向上するよう環境や学校保健等に関するアドバイス				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、文房具類等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教員数 20名 25-50歳、5-30年間の指導経験		5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・教諭免許 小学校教諭		性別理由:		
	・学歴 大卒 業務関連分野		学歴理由:		
	・経験 実務経験 3年以上		経験理由: 教授法についてのアドバイスも行うため		
		理由:			
		理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)					
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(☒ JV ☐ 日青 ☐ SV ☐ 日SV)短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 22 日

要請番号(JL 024 - 10- A - 14)

調査者名: 山根 幸子

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分	派遣希望 期間	派遣希望時期	
		(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 小学校教諭 (コード 6902)	☒ 新規 ☐ 交替 代目	◎ 2 年	1 22 / 3	年 月 から
	指導科目		○ 1 年	2 23 / 1	
	職種(英) Primary School Education		○ ヶ月	3 /	
指導科目(英)					
プログラム番号・名 基礎教育改善プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) サラワン県教育局 (活動先はナレツ小学校) (英語) Provincial Education Service, Salavane (Nalek Primary School)				
	3) 任地 サラワン県サラワン郡 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 680 Km 主要都市(パクセー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県教育局は、県内の小・中学校の教育管理、教育の質の向上のためのプログラムの実施と、成人、子どもたちに対する教育機会の提供を行っている。主な活動先になる同小学校は全校生徒数約360名、1～5学年まで全11クラスある完全校である。Room to ReadやWHOの援助を受けている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAは2008年6月まで同校の近くにある教員養成学校(TTS)の教員を対象に「理数科教員養成プロジェクト(SMATT)」を実施してきた。TTS教員の知識は向上したが、一方で、小・中学校の現職教員の指導力、教材開発等への協力が必要とされており、特に算数科の改善は急務である。県教育局と協議の結果、将来的に同校を県内における算数科のモデル校にしていくことで意見が一致し、今回の要請に至った。2010年より他県ではJICA「理数科現職教員研修改善プロジェクト(小学校対象)」が実施される。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. ナレツ小学校を県内における算数科モデル校としていくための教師の質の向上 2. 教師の算数科の指導力、児童の理解力向上のための教具、補助教材作り 3. モデル校としての教室作り等に対する助言 4. 教師の質向上のためのセミナー、ワークショップの企画、開催 5. 教員養成学校からの実習生への指導、助言 6. 県教育局、教員養成学校との連携調整や助言 7. 小学校全体の質が向上するよう環境や学校保健等に関するアドバイス				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、文房具類等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教員数 12名(校長のみ男性) 30-49歳(指導経験 12-28年間)		5) 業務使用言語 ◎ ラオス語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・教諭免許 小学校教諭		性別理由:		
	・学歴 大卒 業務関連分野		学歴理由:		
	・経験 実務経験 3年以上		経験理由: 教授法についてのアドバイスも行うため		
		理由:			
		理由:			
活動用交通手段の必要性				研修等	形態
◎ 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ◎ 自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 22 日

要請番号(JL 024 - 10- A - 15)

調査者名: 山根 幸子

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ラオス	職種 小学校教諭 (コード 6902)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Primary School Education			2 23 / 1	
	指導科目(英)			3 /	

プログラム番号・名

プロジェクト名

基礎教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) セコン県教育局 (活動先はノンミサイ小学校) (英語) Provincial Education Service, Sekong (Nonemisay Primary School)
	3) 任地 セコン県ラマム郡 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 550 Km 主要都市(バクセー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県教育局は、県内の小・中学校の教育管理、教育の質の向上のためのプログラムの実施と、成人、子どもたちに対する教育機会の提供を行っている。主な活動先になる同小学校は全校生徒数約450名、1～5学年まである完全校である。UNICEF、WHO、NGO(Room to Read)等いくつかの援助を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAは2008年6月まで全国の教員養成校(TTC/TTS)の教員を対象に「理数科教員養成プロジェクト(SMATT)」を実施してきた。TTC/TTS教員の知識は向上したが、一方で、小・中学校の現職教員の指導力、教材開発等への協力が必要とされており、特に算数科の改善は急務である。県教育局と協議の結果、将来的に同校を算数科のモデル校にしていこうと意見が一致し、今回の要請に至った。2010年より他県ではJICA「理数科現職教員研修改善プロジェクト(小学校対象)」が実施される。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. ノンミサイ小学校を算数科モデル校としていくための教師の質の向上 2. 教師の算数科の指導力、児童の理解力向上のための教具、補助教材作り 3. モデル校としての教室作り等に対する助言 4. 教師の質向上のためのセミナー、ワークショップの企画、開催 5. 県教育局との連携調整や助言 6. 小学校全体の質が向上するよう環境や学校保健等に関するアドバイスや体育活動も期待されている		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、文房具類等		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教員数 18名(16名女性) 18-48歳、1-28年の指導経験 多くはサラワンTTSやバクセーTTC卒業	5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 教授法についてのアドバイスも行うため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(☒ JV ☐ 日青 ☐ SV ☐ 日SV)
短期(☐ JV_A ☐ JV_B ☐ SV_A ☐ SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 22 日

要請番号(JL 024 - 10 - A - 16)

調査者名: 山根 幸子

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 小学校教諭 (コード 6902)	☒ 新規 ☐ 交替 代目	☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ヶ月	1 22 / 3	年 月 から
	指導科目			2 23 / 1	
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			3 /	
プログラム番号・名 基礎教育改善プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) アタプー県教育局 (活動先はセコン小学校) (英語) Provincial Education Service, Attapeu (Sekong Primary School)				
	3) 任地 アタプー県サマキサイ郡 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 830 Km 主要都市(パクセー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県教育局は、県内の小・中学校の教育管理、教育の質の向上のためのプログラムの実施と、成人、子どもたちに対する教育機会の提供を行っている。主な活動先になる同小学校は全校生徒数約390名、1～5学年と就学前クラスの全16クラスある完全校である。WHOの寄生虫プログラムの援助を受けている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAは2008年6月まで全国の教員養成校(TTC/TTS)の教員を対象に「理数科教員養成プロジェクト(SMATT)」を実施してきた。TTC/TTS教員の知識は向上したが、一方で、小・中学校の現職教員の指導力、教材開発等への協力が必要とされており、特に算数科の改善は急務である。県教育局と協議の結果、将来的に同校を算数科のモデル校にしていこうと意見が一致し、今回の要請に至った。2010年より他県ではJICA「理数科現職教員研修改善プロジェクト(小学校対象)」が実施される。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. セコン小学校を県内における算数科モデル校としていくための教師の質の向上 2. 教師の算数科の指導力、児童の理解力向上のための教具、補助教材作り 3. モデル校としての教室作り等に対する助言 4. 教師の質向上のためのセミナー、ワークショップの企画、開催 5. 県教育局との連携調整や助言 6. 小学校全体の質が向上するよう環境や学校保健等に関するアドバイス				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、文房具類等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教員数 19名(全員女性) 27-48歳、4-28年間の指導経験		5) 業務使用言語 ☒ ラオス語 () ☐ ()		6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・教諭免許 小学校教諭		性別理由:		
	・学歴 大卒 業務関連分野		学歴理由:		
	・経験 実務経験 3年以上		経験理由: 教授法についてのアドバイスも行うため		
		理由:			
		理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
☒ 有 ☐ 無 ☐ 車輦 ☐ 単車 ☒ 自転車					☒
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位)		電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし) 水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)		
	電話(☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし)				



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 22 日

要請番号(JL 024 - 10- A - 17)

調査者名: 山根 幸子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ラオス	職種 小学校教諭 (コード 6902)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Primary School Education			2 23 / 1	
	指導科目(英)		3 /		

プログラム番号・名

プロジェクト名

基礎教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) サラワン教員養成学校 (英語) Salavane Teacher Training School
	3) 任地 サラワン県サラワン郡 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 680 Km 主要都市(バクセー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 幼稚園、小学校、中学校教諭養成のための学校。高等学校レベル卒業者を対象とする2年間のコースと、中学校レベル卒業者を対象とする3年間のコースがある。学生の多くは奨学生であり、サラワン県のみならず周辺県からの入学もある。2008年6月までJICAの「理数科教員養成プロジェクト(SMATT)」が実施され、理数科教員の多くはこのプロジェクトに参加していた。2010年度から短大レベルになる予定。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ラオスの学校現場では教材不足や教師のアイデア不足、指導方法の改善が重要課題となっており、教師の指導レベルの向上が急務となっている。そのためには、教員養成学校における教育の質の向上も必要不可欠であり、教材が不足する中でも実践できる教授法の紹介等、引き続き、同校への協力隊による支援が必要とされている。前任者は児童が興味を持てる授業計画の提案や、練習問題、実験の紹介等、指導技術向上に取り組んできた。また、2010年より他県にてJICA「理数科現職教員研修改善プロジェクト」が実施される。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 学校現場の実情を把握し、現実的に使用可能な補助教材作りやそれらを利用した指導法の導入等、身近にある物を利用し、創意工夫を凝らした授業の紹介、定着を図る。 2. 理数科に関する効果的な授業形態を紹介し、教諭陣の指導レベルの向上を図る。 3. カウンターパートとTeam Teachingを行い、学生に直接指導することもある。 4. 附属小学校の教師たちに助言、指導する中でTeam Teachingを行うことも期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 文房具等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教員数 約85名 小学校教員養成科 約30名(半数が女性) 20-50歳代、30歳前後の教員が多い	5) 業務使用言語 ◎ ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由:
	・経験 実務経験 5年以上	経歴理由: 教員養成学校での活動となるため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--